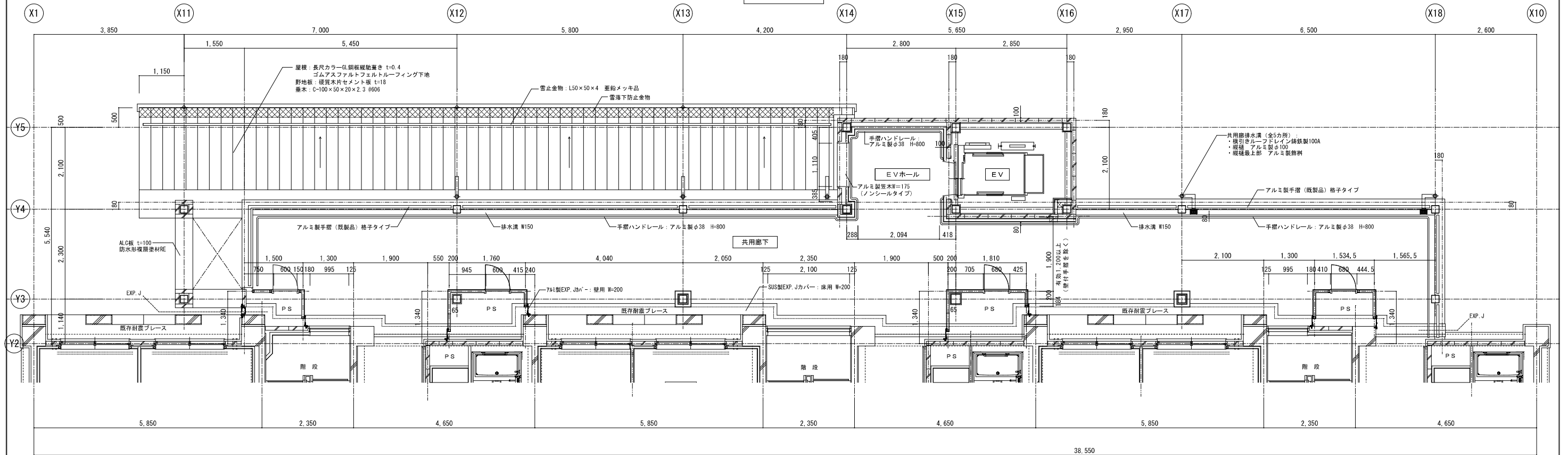
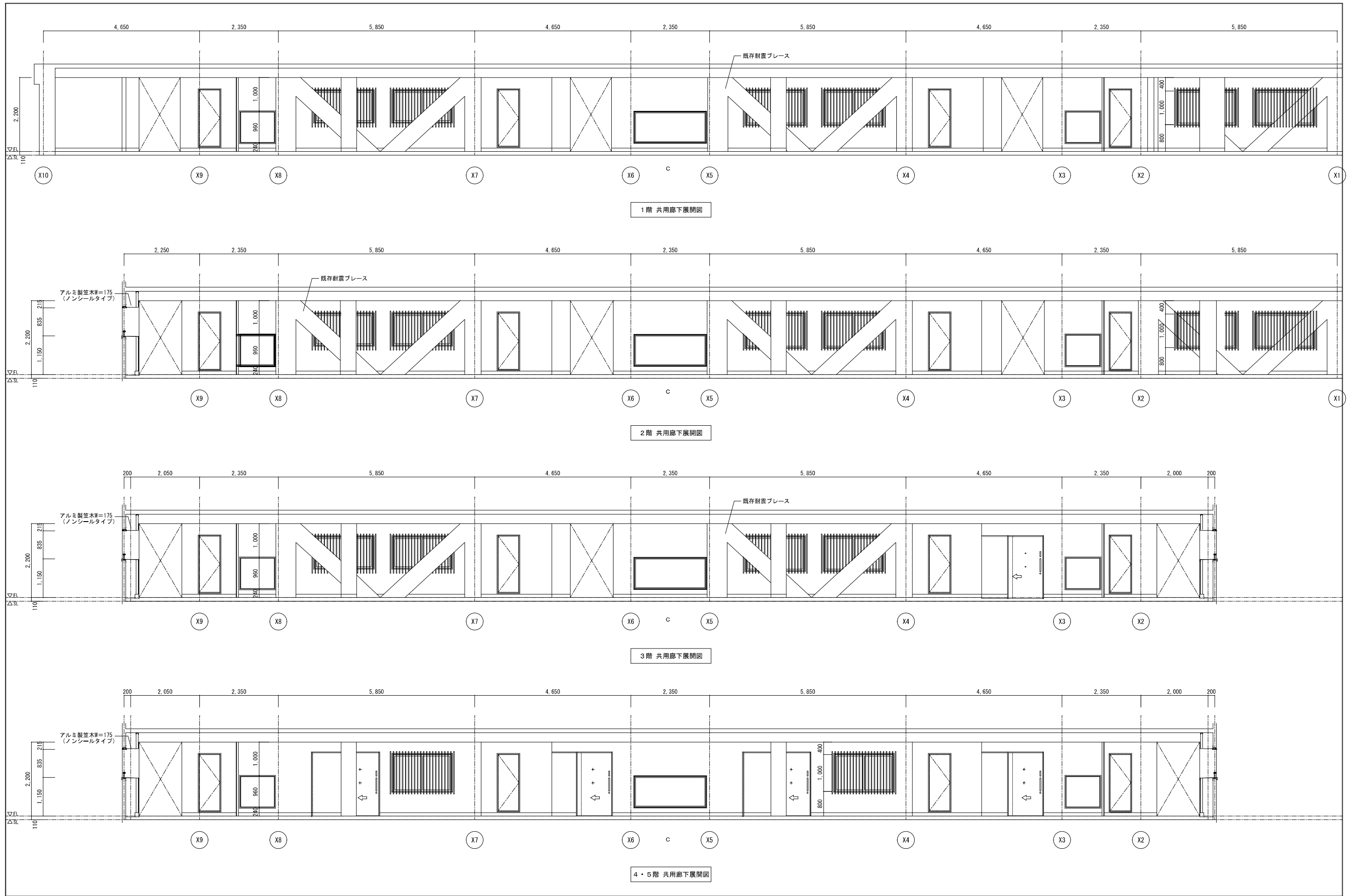
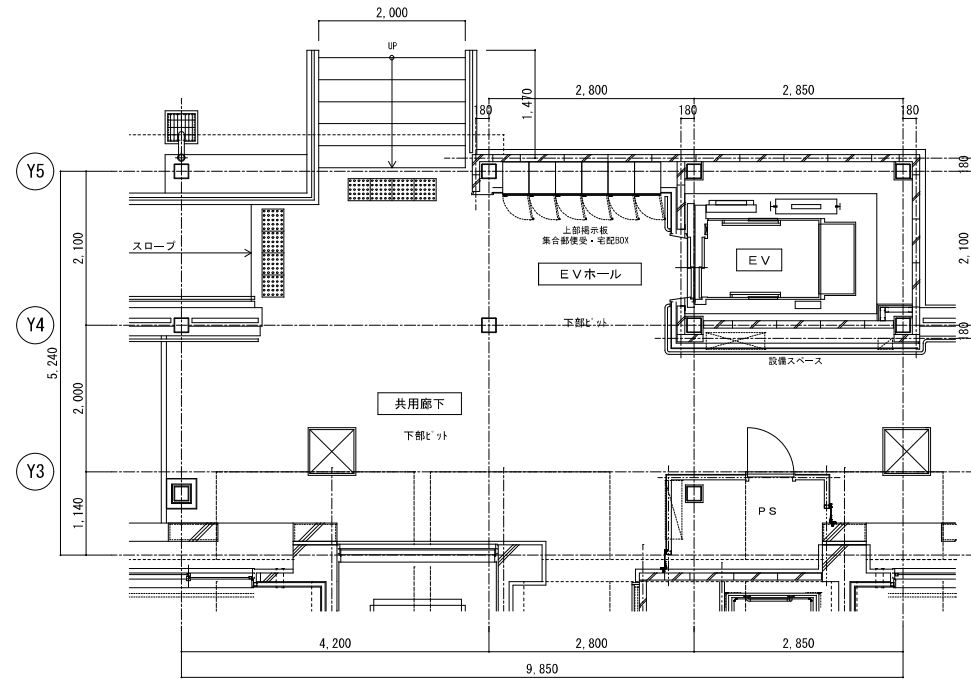
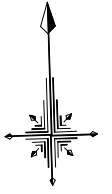


1階 平面詳細図



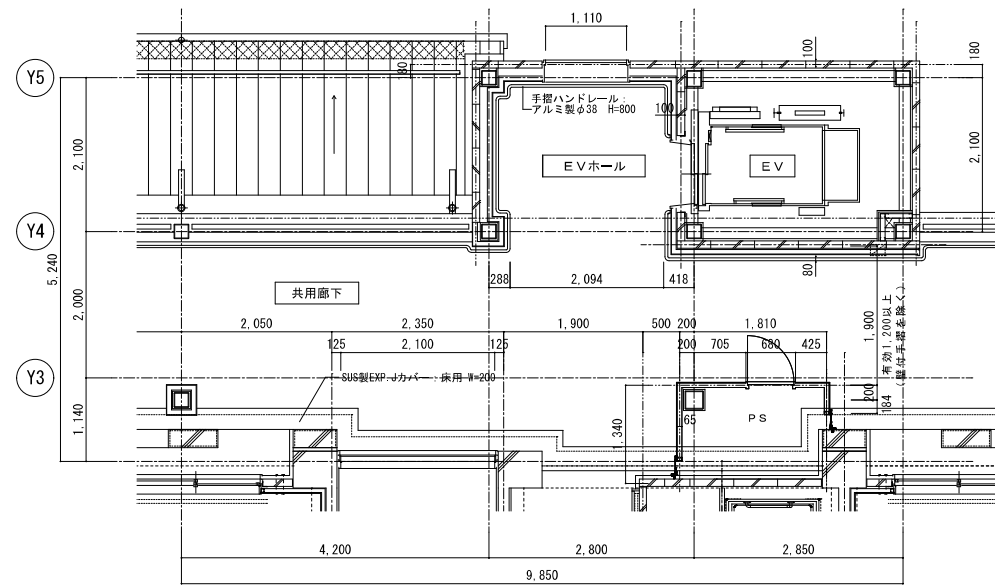
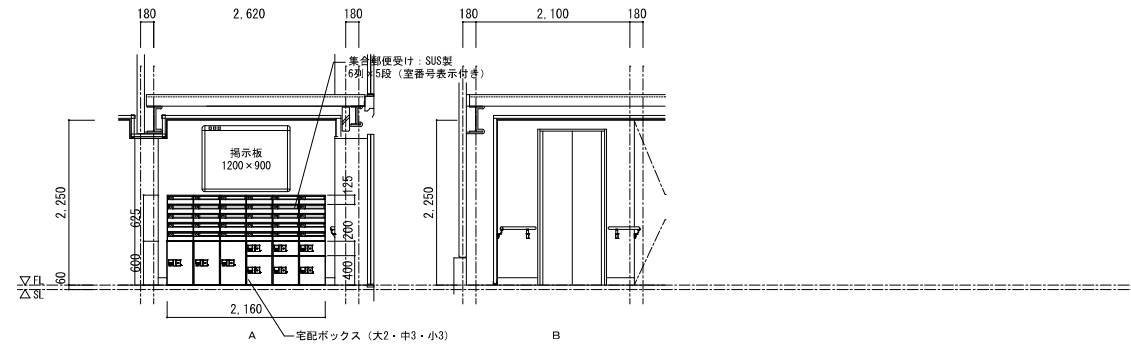
基準階 平面詳細図





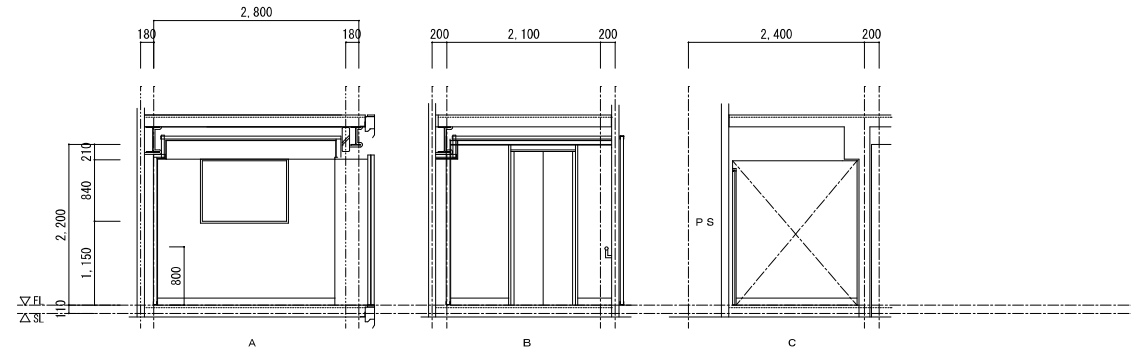
1階 EVホール

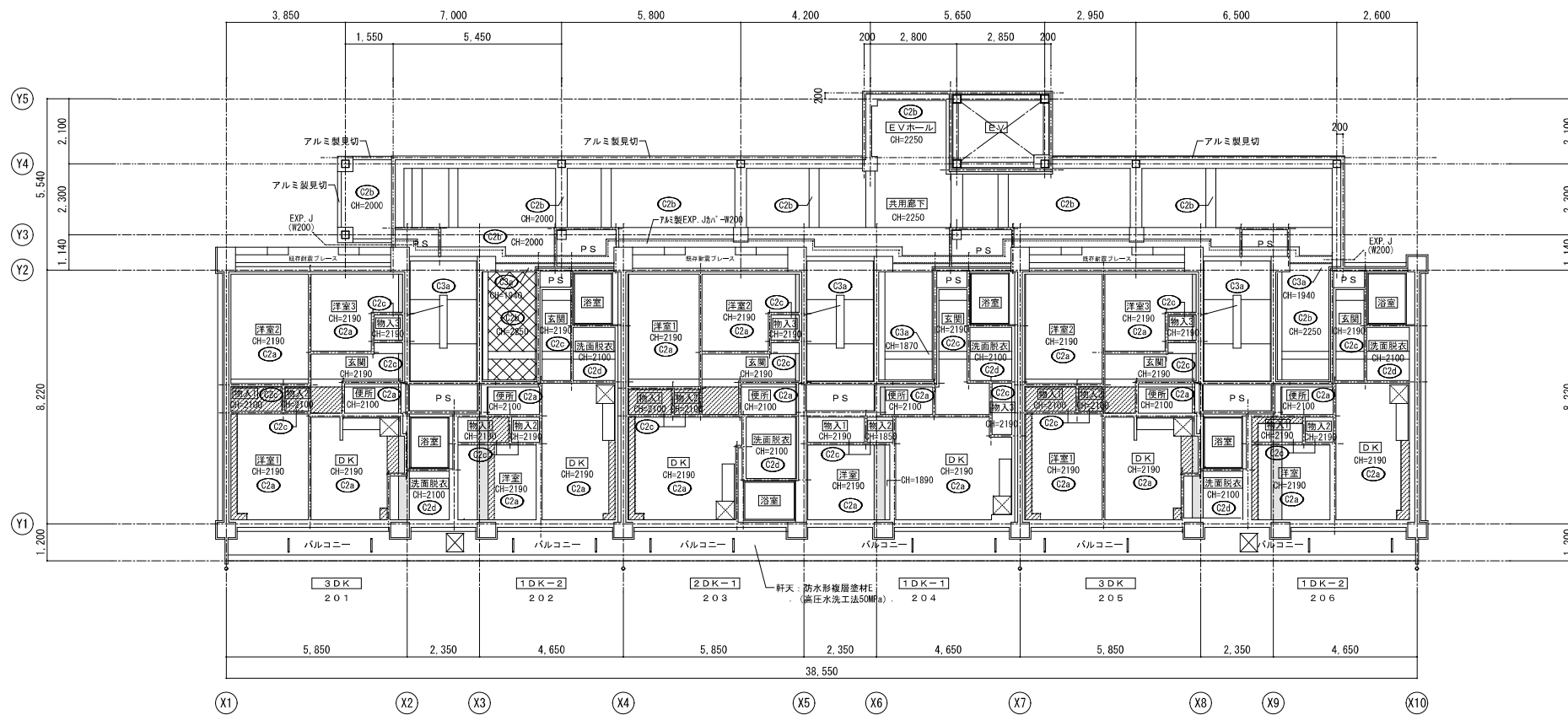
1階	
室名	EVホール
高さ	FL±45 CH-2,200
床	エポキシ系塗床 Flb
巾木	塗床立上げ B3a
壁	LGS65+スレートボード t=8 複層塗材付 W1f
廻縁	塩ビ製
天井	LGS25型 ケイカル板 t=6 目透かし貼り EP C2b
備考	



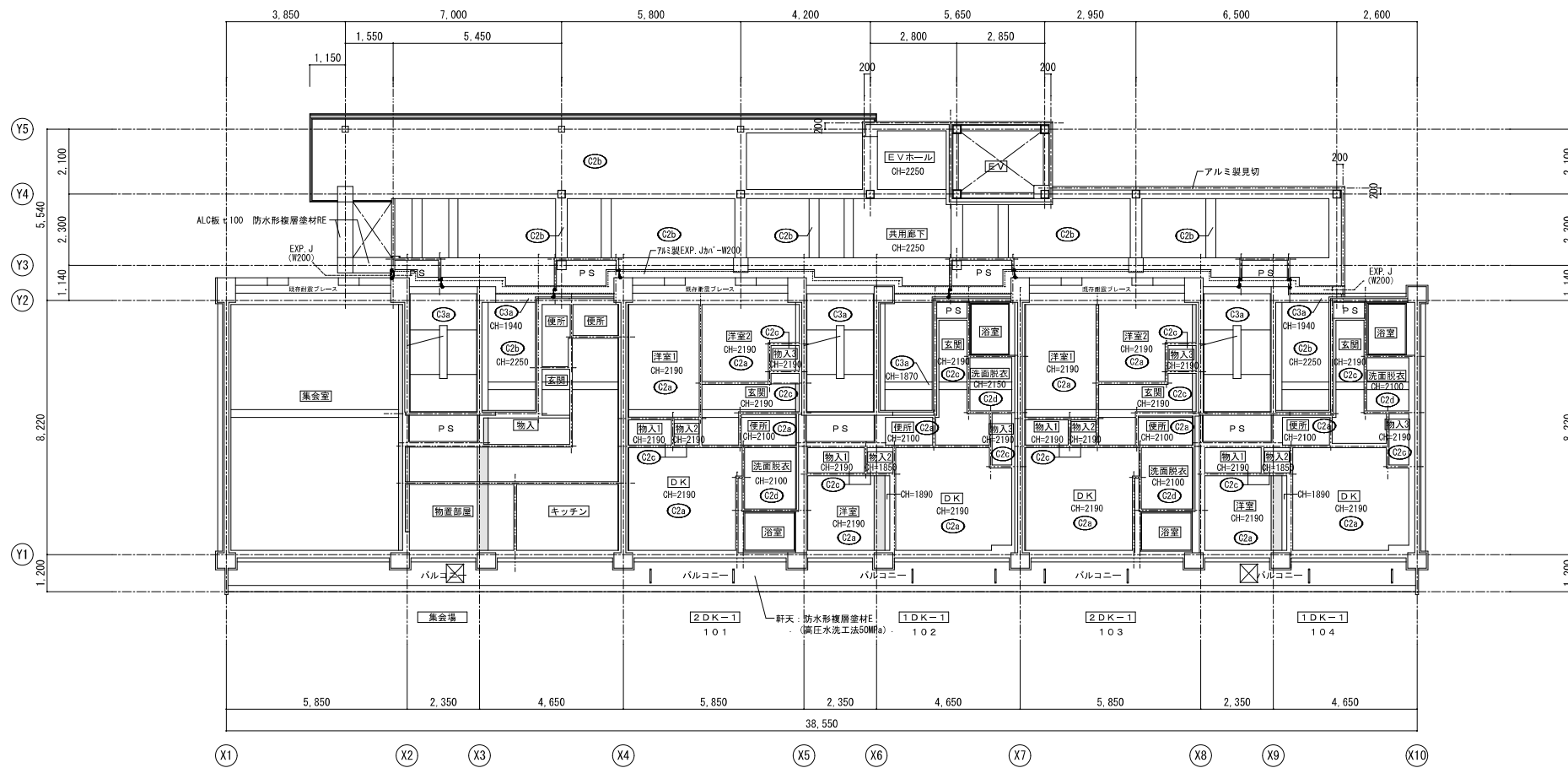
2～5階 EVホール

2階～5階	
室名	EVホール
高さ	FL±0 CH-2,200
床	エポキシ系塗床 Flb
巾木	塗床立上げ B3b
壁	LGS65+スレートボード t=8 複層塗材付 W1f
廻縁	塩ビ製
天井	LGS25型 ケイカル板 t=6 目透かし貼り EP C2b
備考	





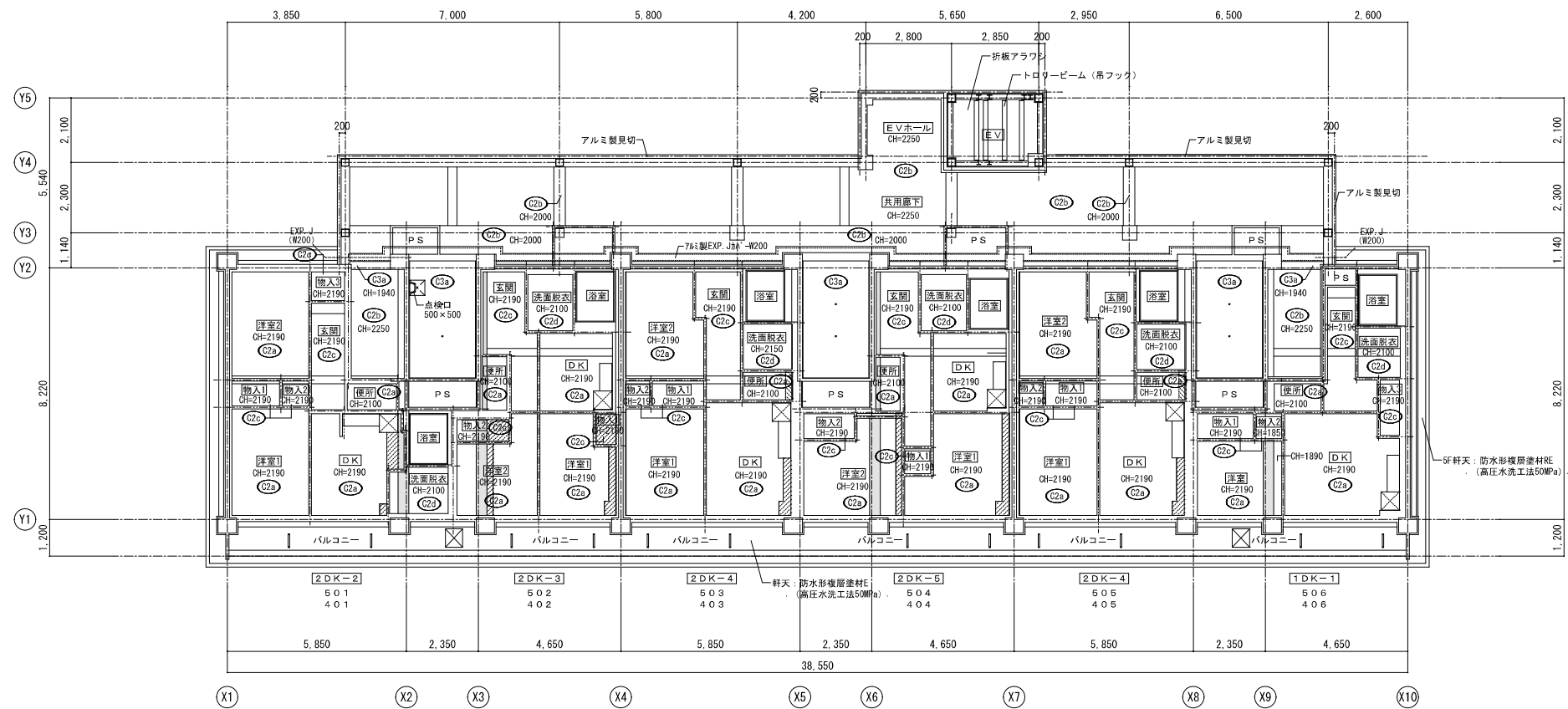
改善後2階 天井伏図



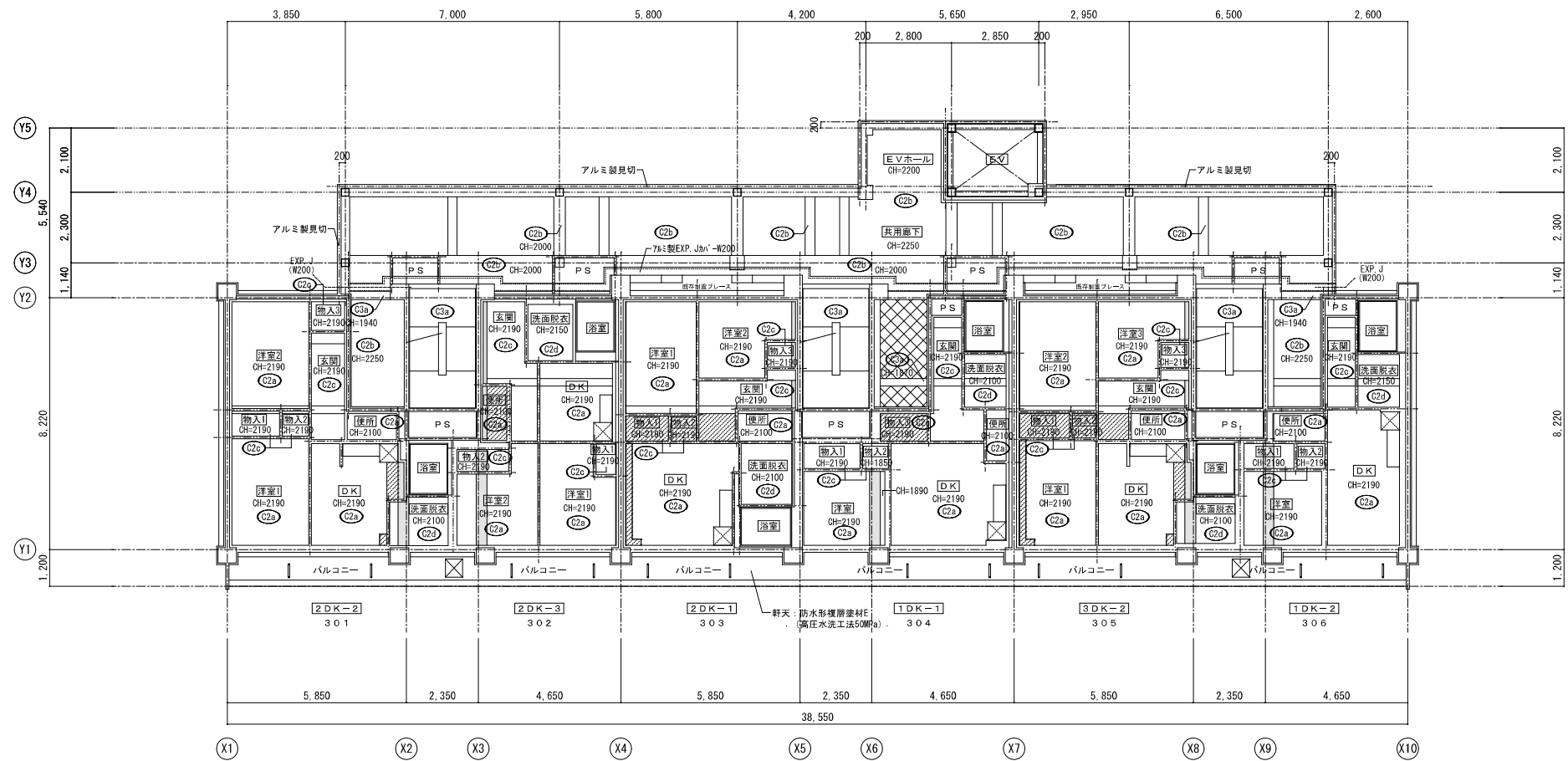
改善後1階 天井伏図

凡 例		
記号	下 地	仕 上
C2a	LGS 19型+GB-R9.5	ビニルクロス貼
C2b	LGS 25型	ケイカル板 t=6 EP
C2c	LGS 19型	GB-D9.5
C2d	LGS 19型+GB-S9.5	防湿ビニルクロス貼
C3a	既存断熱軽量モルタル	既存撤去 下地処理の上 EP
天井点検口 アルミ製 450×450 各階6カ所(増築部分)		
I アルミ製 自在物干し金物(天吊り) W=400 耐荷重 100kgf/本		

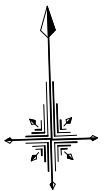
■■■■■ スラブ下断熱材: 硬質ウレタンフォーム t25吹付  
 ■■■■■ 梁型: 既存断熱軽量モルタル撤去 下地処理の上 EP CH=1820  
 ■■■■■ 梁型: 既存断熱軽量モルタル撤去 下地処理の上 EP CH=1890  
 ■■■■■ 下り天井を示す CH=2100(ダクト用)  
 ※天井高は下配による  
 住戸内: 改修FLからの高さを示す(既存スラブ+110)  
 共用部: 増築FLからの高さを示す(既存スラブ+60)



改善後4.5階 天井伏図

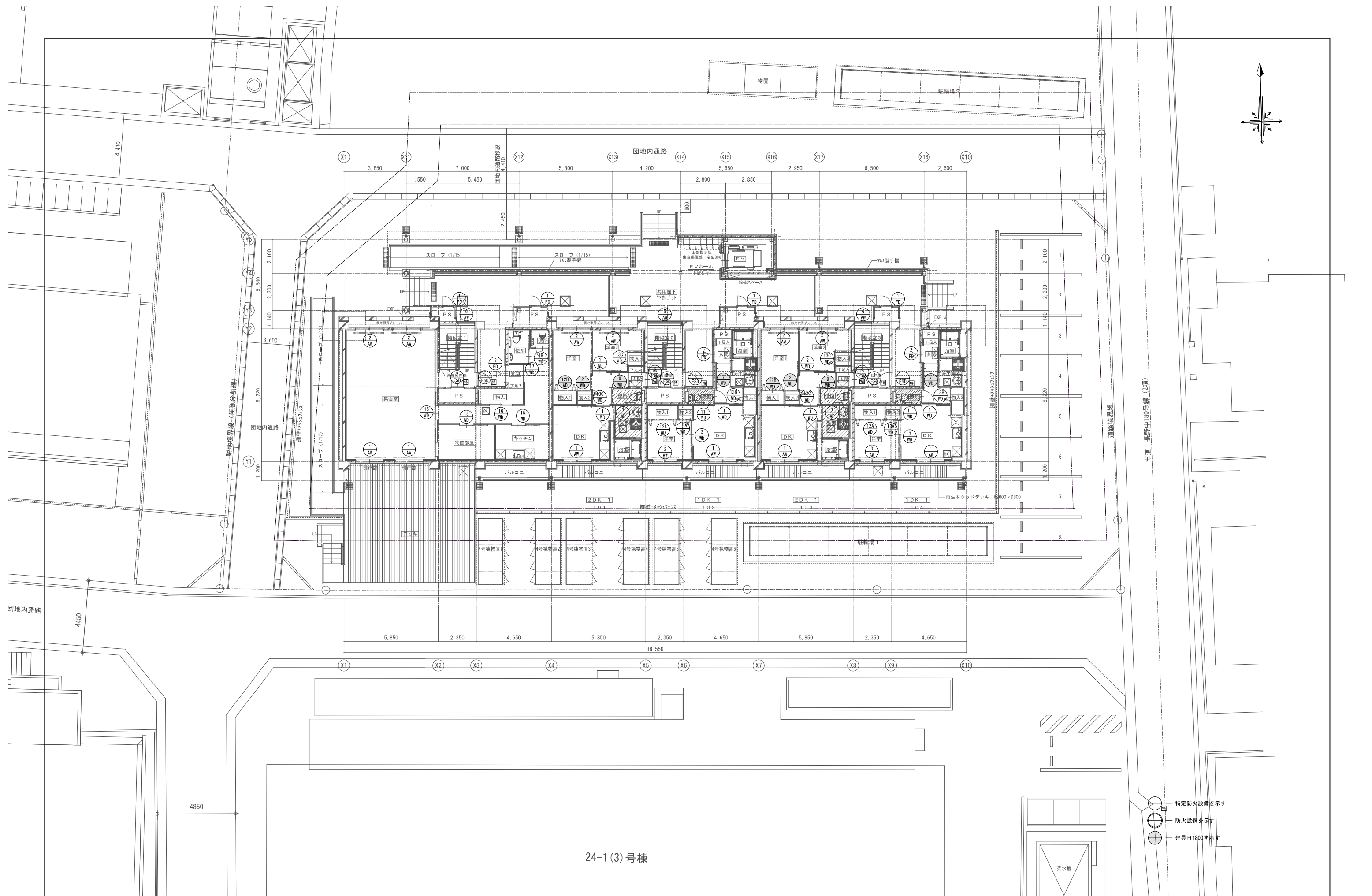
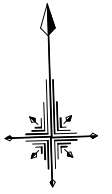


改善後3階 天井伏図



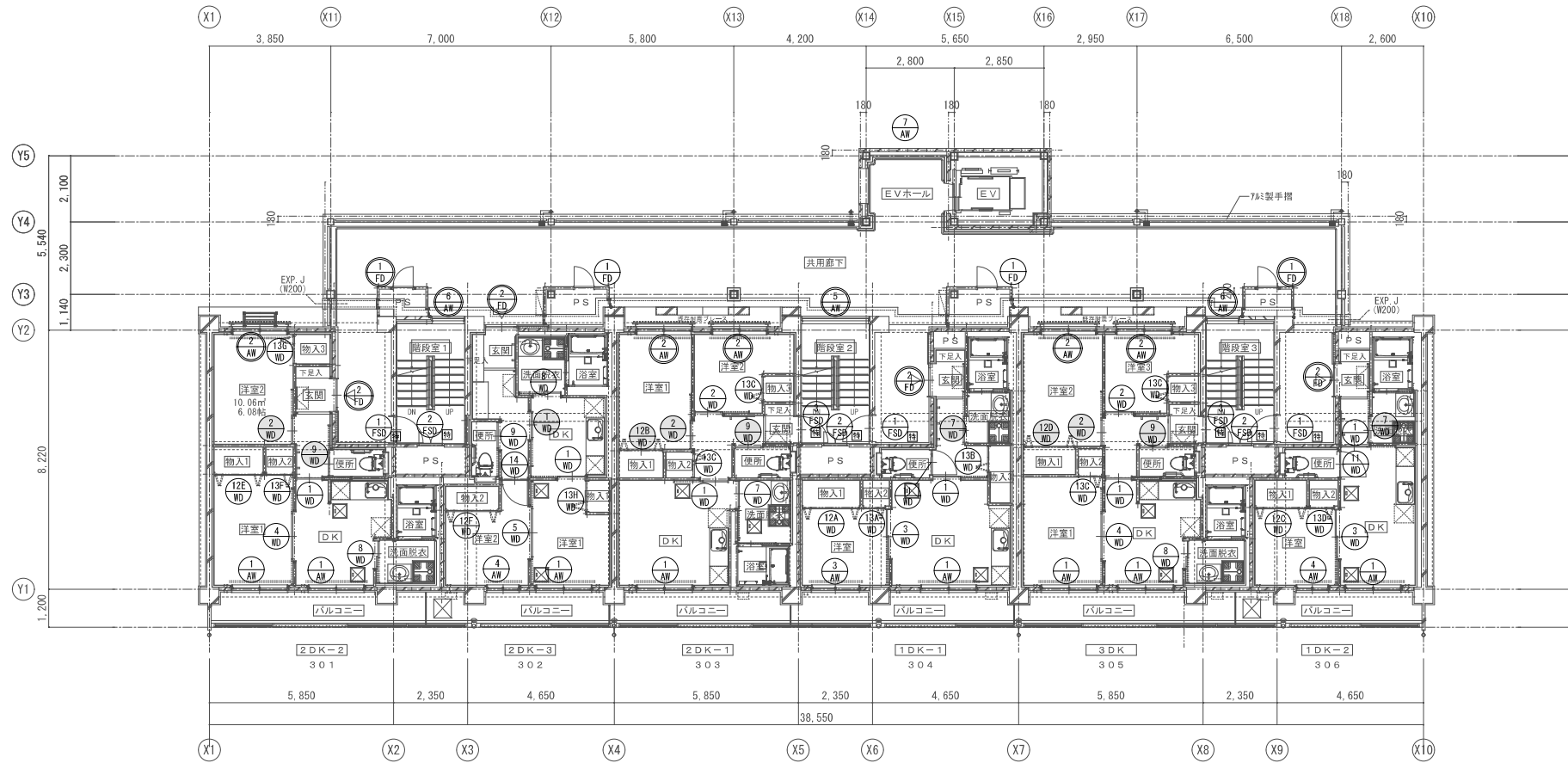
凡 例		
記号	下 地	仕 上
C2a	LGS 19型+GB-R9.5	ビニルクロス貼
C2b	LGS 25型	ケイカル板 t=6 EP
C2c	LGS 19型	GB-D9.5
C2d	LGS 19型+GB-S9.5	防湿ビニルクロス貼
C3a	既存断熱軽量モルタル	既存撤去 下地処理の上 EP
天井点検口 アルミ製 450×450 各階6カ所(増築部分)		
I	アルミ製 自在物干し金物(天吊り) W=400 耐荷重 100kgf/本	

- XXXXXX スラブ下断熱材: 硬質ウレタンフォーム t25吹付
  - //// 梁型: 既存断熱軽量モルタル撤去 下地処理の上 EP CH=1820
  - //// 梁型: 既存断熱軽量モルタル撤去 下地処理の上 EP CH=1890
  - |||| 下り天井を示す CH=2100(ダクト用)
- ※天井高は下配による  
 住戸内: 改修FLからの高さを示す(既存スラブ+110)  
 共用部: 増築FLからの高さを示す(既存スラブ+60)

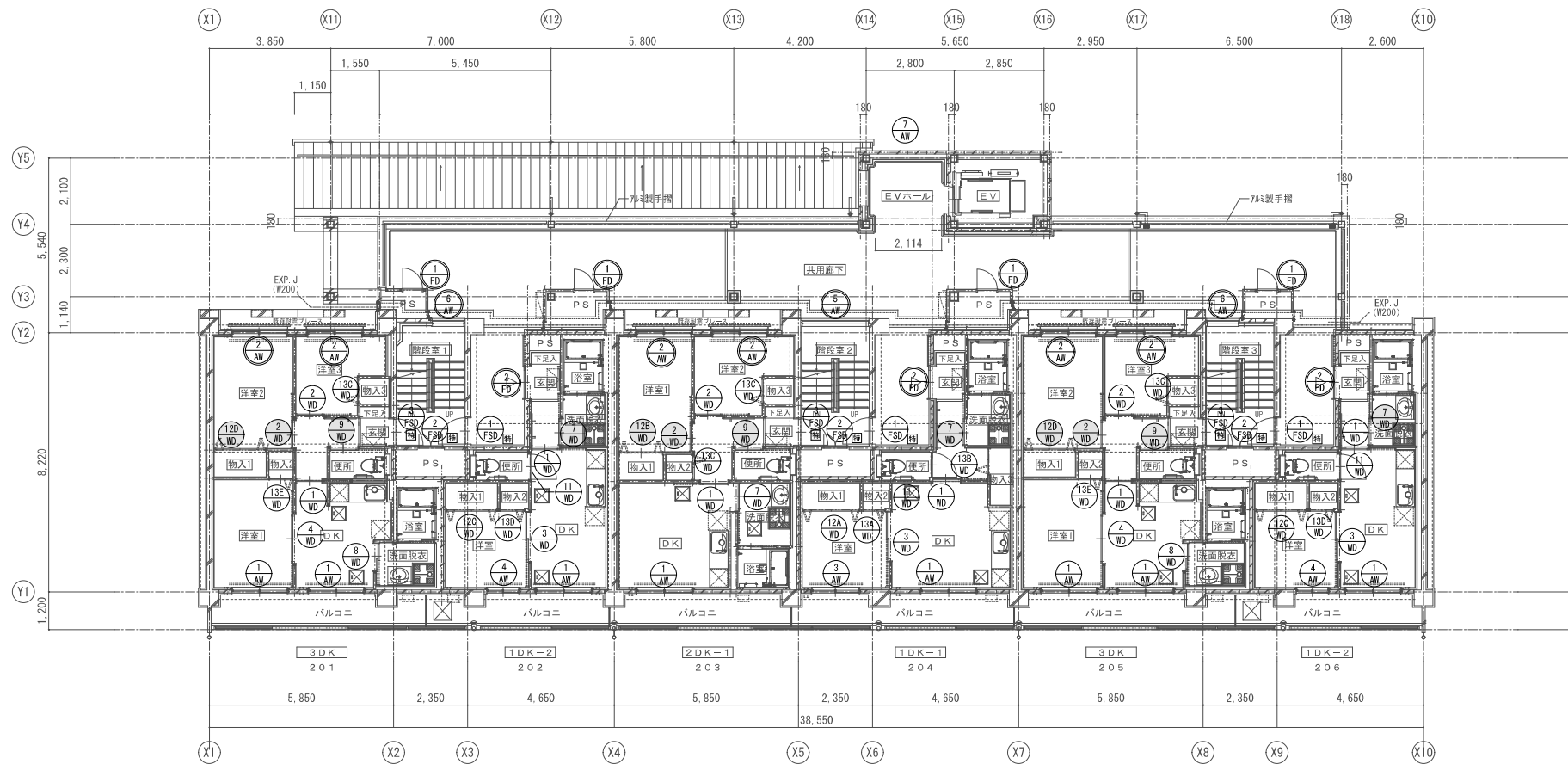


24-1 (3)号棟

- 特定防火設備を示す
- 防火設備を示す
- 建具H1800を示す

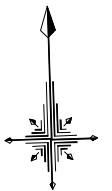


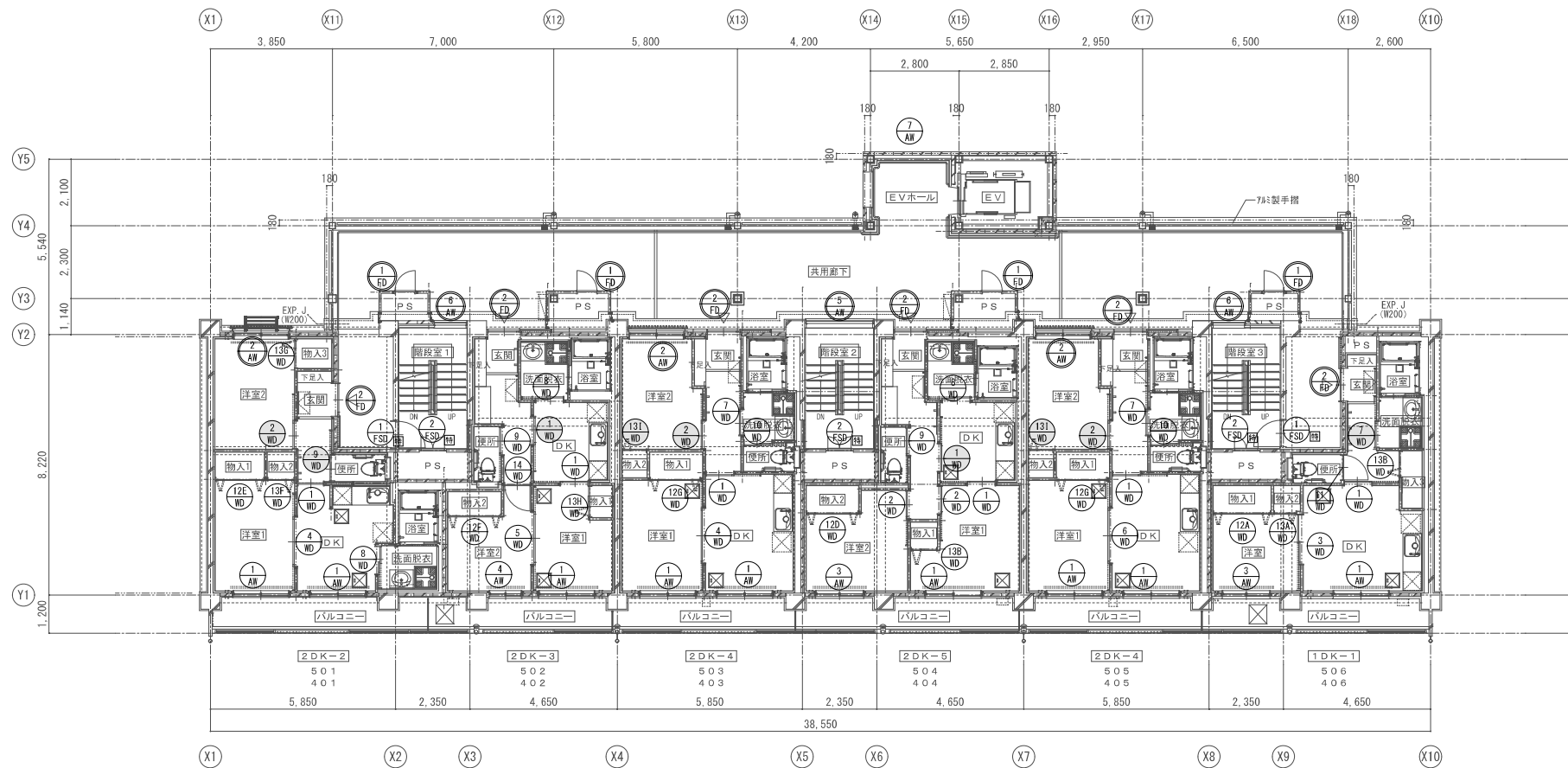
改善後3階平面図



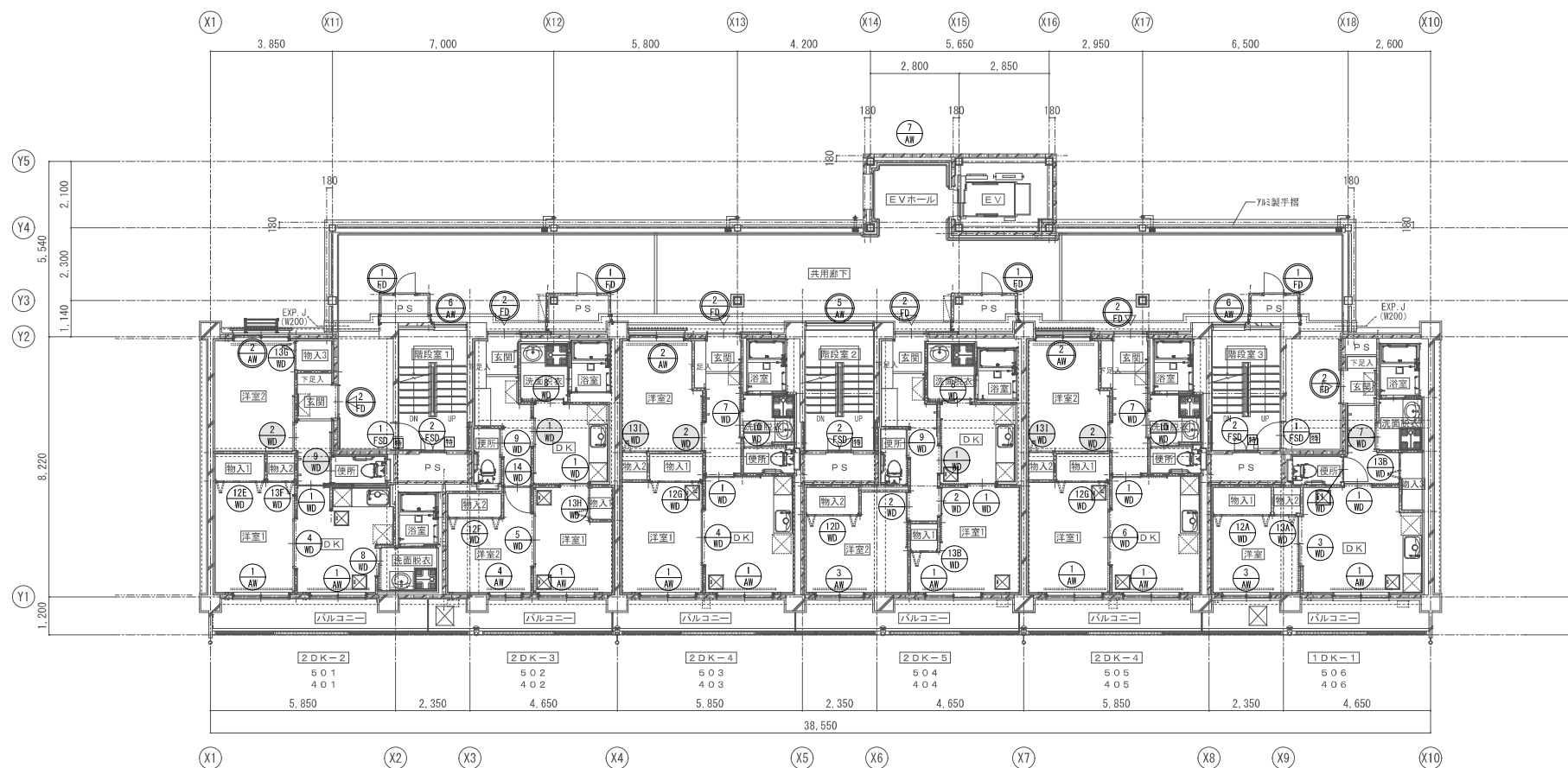
改善後2階平面図

- 特定防火設備を示す
- 防火設備を示す
- 建具H1800を示す





改善後5階平面図



改善後4階平面図

- ◻○ 特定防火設備を示す
- 防火設備を示す
- 建具H1800を示す



形式・数量	① FSD スチール製 片開きドア 13	② FSD スチール製 両開きドア 15	③ FSD スチール製 片開きドア 7	④ FD スチール製 両開きドア 20	⑤ FD スチール製 両開きドア 21	⑥ FD スチール製 両開きドア 1	⑦ AW アルミ製 引き違い断熱窓 38 2	⑧ AW アルミ製 引き違い断熱窓 23
位置	1~5階 階段A、B、C	1~5階 階段A、B、C (PS)	1~5階 各住戸玄関	1~5階 共用廊下 (PS)	1~5階 各住戸玄関	1階 集会場玄関	1~5階 DK、洋室	1~5階 洋室
見込寸法	枠:100 扉:40	枠:100 扉:40	扉:40	枠:100 扉:40	扉:40	扉:40	70 (枠断熱仕様)	70 (枠断熱仕様)
材質仕上	枠:スチール SOP 扉:スチールフラッシュ SOP 経緯:スチール SOP	枠:スチール SOP 扉:スチールフラッシュ SOP 経緯:スチール SOP	扉:化粧鋼板パネル 枠:SUS製	枠:スチール SOP 扉:スチールフラッシュ SOP	扉:化粧鋼板パネル 枠:SUS製	扉:化粧鋼板パネル 枠:SUS製	着色陽極酸化塗装複合皮膜	着色陽極酸化塗装複合皮膜
ガラス	-	-	-	-	-	-	Low-e5+6A+トーマイ5	Low-e5+6A+トーマイ5
付属金物	DC (ストッパー兼)、SUS丁番3枚吊、 レバーハンドル空錠、他標準金物一式	DC (ストッパー兼)、SUS丁番3枚吊、 ケースハンドル、シリンドラ錠、他標準金物一式	DC (ストッパー兼)、SUS丁番3枚吊、 ピッキング防止錠、ドアチェーン、 レバーハンドル、シリンドラ錠、サムターン、 アイスコブ2段、他標準金物一式	DC (ストッパー兼)、SUS丁番3枚吊、 ケースハンドル、シリンドラ錠、 ピッキング防止錠、ドアチェーン、 アイスコブ2段、サムターン、他標準金物一式	自動閉鎖式ハンガーレール、ドアハンドル、 シリンドラ錠、ピッキング防止錠、 ドアチェーン、アイスコブ2段、サムターン、 他標準金物一式	自動閉鎖式ハンガーレール、ドアハンドル、 シリンドラ錠、サムターン、 他標準金物一式	クレセント、戸車、網戸、他標準金物一式 AW-1A:引き戸錠 (外引付、内引付)	クレセント、戸車、水切り、網戸、 他標準金物一式
備考	下枠:SUS製 外経緯:- 内経緯:-	下枠:SUS製 外経緯:- 内経緯:-	下枠:SUS製 外経緯:- 内経緯:-	下枠:SUS製 外経緯:- 内経緯:-	戸袋パネル:掃除口取付 外経緯:- 内経緯:アルミ製	戸袋パネル:掃除口取付 外経緯:- 内経緯:アルミ製	外経緯:- 内経緯:木製	外経緯:- 内経緯:木製
形式・数量	③ AW アルミ製 引き違い断熱窓 8	④ AW アルミ製 引き違い断熱窓 6	⑤ AW アルミ製 F1X窓 5	⑥ AW アルミ製 F1X窓 10	⑦ AW アルミ製 F1X窓 4	⑧ WD 木製 片引き戸 33	⑨ WD 木製 片引き戸 25	⑩ WD 木製 2枚建片引き戸 9
位置	1~5階 洋室	1~5階 洋室	1~5階 階段B	1~5階 階段A、C	2~5階 EVホール	1~5階 DK	1~5階 洋室1、洋室2、洋室3	1~5階 DK
見込寸法	70 (枠断熱仕様)	70 (枠断熱仕様)	100	100	100	枠:166 扉:36	枠:166 扉:36	枠:130 扉:36
材質仕上	着色陽極酸化塗装複合皮膜	着色陽極酸化塗装複合皮膜	着色陽極酸化塗装複合皮膜	着色陽極酸化塗装複合皮膜	着色陽極酸化塗装複合皮膜	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 WP	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 WP	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 WP
ガラス	Low-e5+6A+トーマイ5	Low-e5+6A+トーマイ5	網入りカタ6.8	網入りカタ6.8	トーマイ5	カタ4	カタ4	カタ4
付属金物	クレセント、戸車、網戸、他標準金物一式	クレセント、戸車、水切り、網戸、 他標準金物一式	標準金物一式	標準金物一式	標準金物一式	大形磁込引手、戸当りゴム、戸車、 他標準金物一式	大形磁込引手、戸当りゴム、戸車、 他標準金物一式	大形磁込引手、戸当りゴム、戸車、 他標準金物一式
備考	外経緯:- 内経緯:木製	外経緯:- 内経緯:木製	外経緯:- 内経緯:スチール製	外経緯:- 内経緯:スチール製	外経緯:- 内経緯:スチール製	SUS製溝レール	SUS製溝レール	SUS製溝レール
形式・数量	④ WD 木製 引き分け戸 8	⑤ WD 木製 引き分け戸 3	⑥ WD 木製 引き分け戸 2	⑦ WD 木製 片引き戸 17	⑧ WD 木製 2枚建片引き戸 11	⑨ WD 木製 片引き戸 15	⑩ WD 木製 2枚建片引き戸 4	⑪ WD 木製 片開きドア 9
位置	1~5階 DK	1~5階 DK	1~5階 DK	1~5階 洗面脱衣	1~5階 洗面脱衣	1~5階 洗面脱衣	1~5階 便所	1~5階 便所 (DK)
見込寸法	枠:110 扉:36	枠:110 扉:36	枠:110 扉:36	枠:166 扉:36	枠:166 扉:36	枠:166 扉:36	枠:205 扉:36	枠:110 扉:36
材質仕上	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC
ガラス	-	-	-	カタ4 100角	カタ4 100角	カタ4 100角	カタ4 100角	カタ4 100角
付属金物	大形磁込引手、戸当りゴム、他標準金物一式	大形磁込引手、戸当りゴム、他標準金物一式	大形磁込引手、戸当りゴム、他標準金物一式	大形磁込引手、引き戸錠、戸当りゴム、 戸車、他標準金物一式	ドアハンドル、引き戸錠、戸当りゴム、 戸車、指詰め防止、他標準金物一式、 運動金物	ドアハンドル、戸当りゴム、内飾り表示錠 (非常解放)、戸車、指詰め防止、他標準金物一式	ドアハンドル、戸当りゴム、内飾り表示錠 (非常解放)、戸車、指詰め防止、他標準金物一式、 運動金物	レバーハンドル、内飾り表示錠 (非常解放)、 SUS丁番3枚吊、DC、戸当り、 他標準金物一式
備考	SUS製溝レール	SUS製溝レール	SUS製溝レール	SUS製溝レール	SUS製溝レール	SUS製溝レール	SUS製溝レール	-
形式・数量	⑫ WD 木製 4枚建折れ戸 -	⑬ WD 木製 2枚建折れ戸 -	⑭ WD 木製 片開きドア 3	⑮ WD 木製 片引き戸 3	⑯ WD 木製 引違い戸 1	⑰ WD 木製 片引き戸 1	⑱ WD 木製 片開き戸 1	
位置	1~5階 物入	1~5階 物入	1~5階 洋室	1階 集会場	1階 集会場	1階 集会場	1階 集会場	
見込寸法	枠:110 扉:36	枠:110 扉:36	枠:110 扉:36	枠:166 扉:36	枠:166 扉:36	枠:166 扉:36	枠:110 扉:36	
材質仕上	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	扉:ポリ合板フラッシュ 小口木厚10 枠:木製 UC	
ガラス	-	-	-	カタ4 100角	カタ4 100角	カタ4 100角	カタ4 100角	
付属金物	引き手、上部・下部レール、吊車、 折れ戸用丁番、他標準金物一式	引き手、上部・下部レール、吊車、 折れ戸用丁番、他標準金物一式	レバーハンドル、シリンドラ錠、サムターン、 SUS丁番3枚吊、DC、戸当り、 他標準金物一式	大形磁込引手、戸当りゴム、戸車、 他標準金物一式	大形磁込引手、戸当りゴム、戸車、 他標準金物一式	大形磁込引手、表示錠、戸当りゴム、 戸車、他標準金物一式	レバーハンドル、内飾り表示錠 (非常解放)、 SUS丁番3枚吊、DC、戸当り、 他標準金物一式	
備考	-	-	-	SUS製溝レール	SUS製溝レール	SUS製溝レール	-	

**K-01 下駄箱 S=1:20**

- 天板: タモ集製材 t=35 CL
- 側板: ポリ合板フラッシュ t=25 (ランバーコア)
- 地板: ポリ合板フラッシュ t=25 (ランバーコア)
- 背板: ポリ合板フラッシュ t=20 (ランバーコア)
- 棚板: ポリ合板フラッシュ t=15 (ランバーコア) 可動棚
- 扉: ポリ合板フラッシュ t=20 (ランバーコア) (大型握込引手)
- 巾木: ポリ合板貼り

W910×D360×H900

101	203	305
102	204	306
103	206	406
104	206	506
201	503	
202	504	

W1080×D360×H900

301		
401		
501		

W1480×D360×H900

302	503	
402	504	
404	505	
405		
502		

**K-02 物入れ (302・402・404・502・504) S=1:20**

- 天板: ポリ合板フラッシュ t=25 (ランバーコア)
- 側板: ポリ合板フラッシュ t=25 (ランバーコア)
- 地板: ポリ合板フラッシュ t=35 (ランバーコア)
- 背板: ポリ合板フラッシュ t=20 (ランバーコア)
- 棚板: ポリ合板フラッシュ t=25 (ランバーコア)
- 可動棚: ポリ合板フラッシュ t=15 (ランバーコア)
- 扉: ポリ合板フラッシュ t=20 (ランバーコア) (スライド丁番、大型握込取手)

**K-04 流し台、ガス台 S=1:20**

水栓穴φ38 水栓: 別途工事

1900 製品寸法

名称	材質・仕様
天板	SUS304t1.0#400リフ付
流し	SUS304t1.0#400
ガス台	大型排水トラップ(ゴミカゴ付) YI-50×5040A
外装	ポリエステル樹脂合板
内装	ポリエステル樹脂合板
扉	正画パネル: 12セーフティーエッジ (ABS樹脂)
開口	本体: 樹脂エッジ (ABS樹脂)
開戸	120ポリエステル樹脂合板
その他	正画パネル: 12セーフティーエッジ (ABS樹脂) 通気孔付取手 (ABS樹脂) 加熱機器廻り: 耐火ボード張り

フード設備工事

ステンレス貼り

1900 製品寸法

**住戸表示板 (参考図) S=1:2**

戸番号種小プレート アクリル t=2 (白) 接着止め

入居者名記入プレート アクリル t=2 (白)

**階数表示板 (参考図) S=1:2**

※ステンレス製 16か所

※シルク印刷

**戸別郵便受 (参考図) S=1:10**

住戸 28ヶ所

集会場 1ヶ所

錠前: ダイヤル錠 (可変)

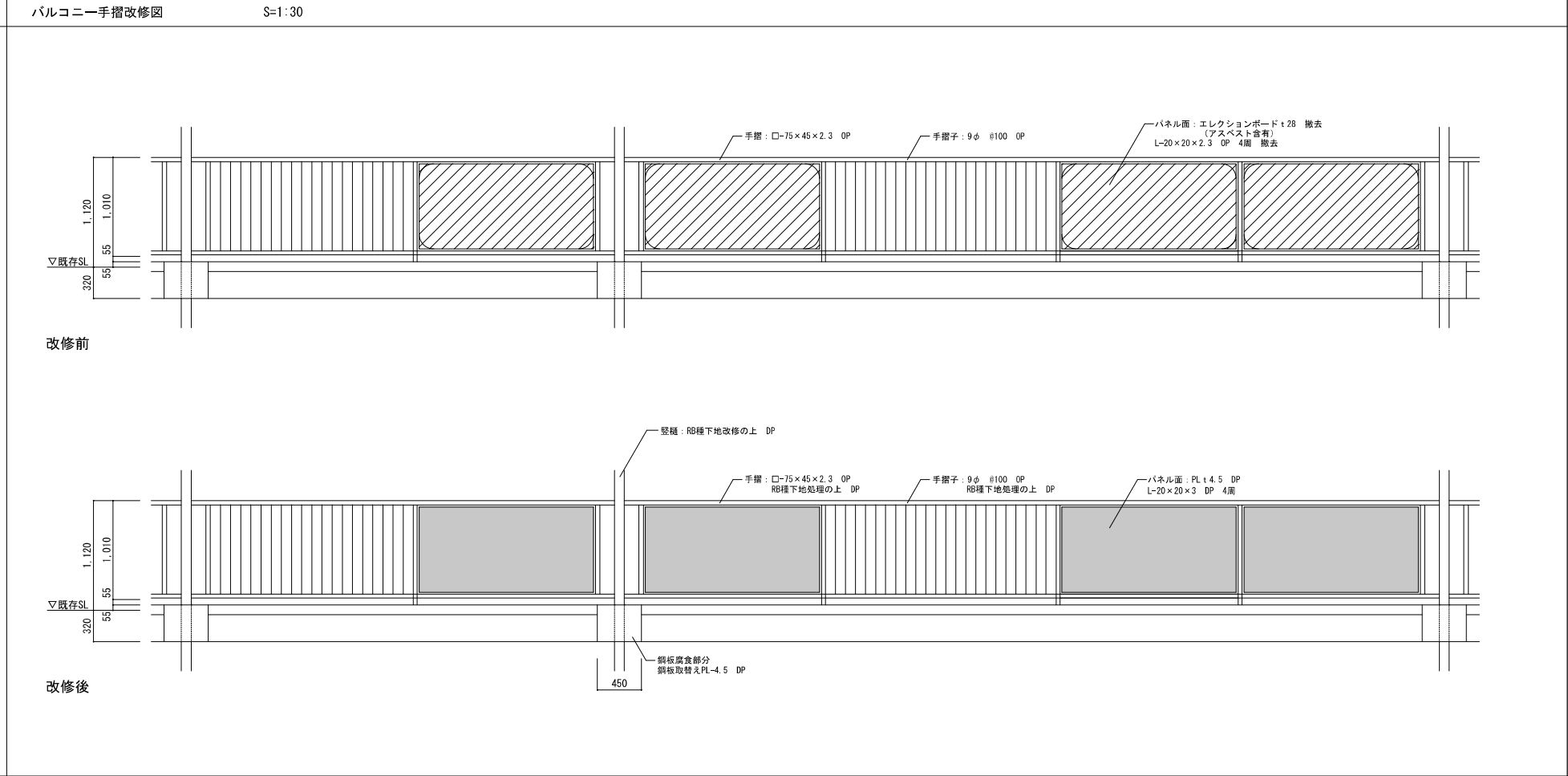
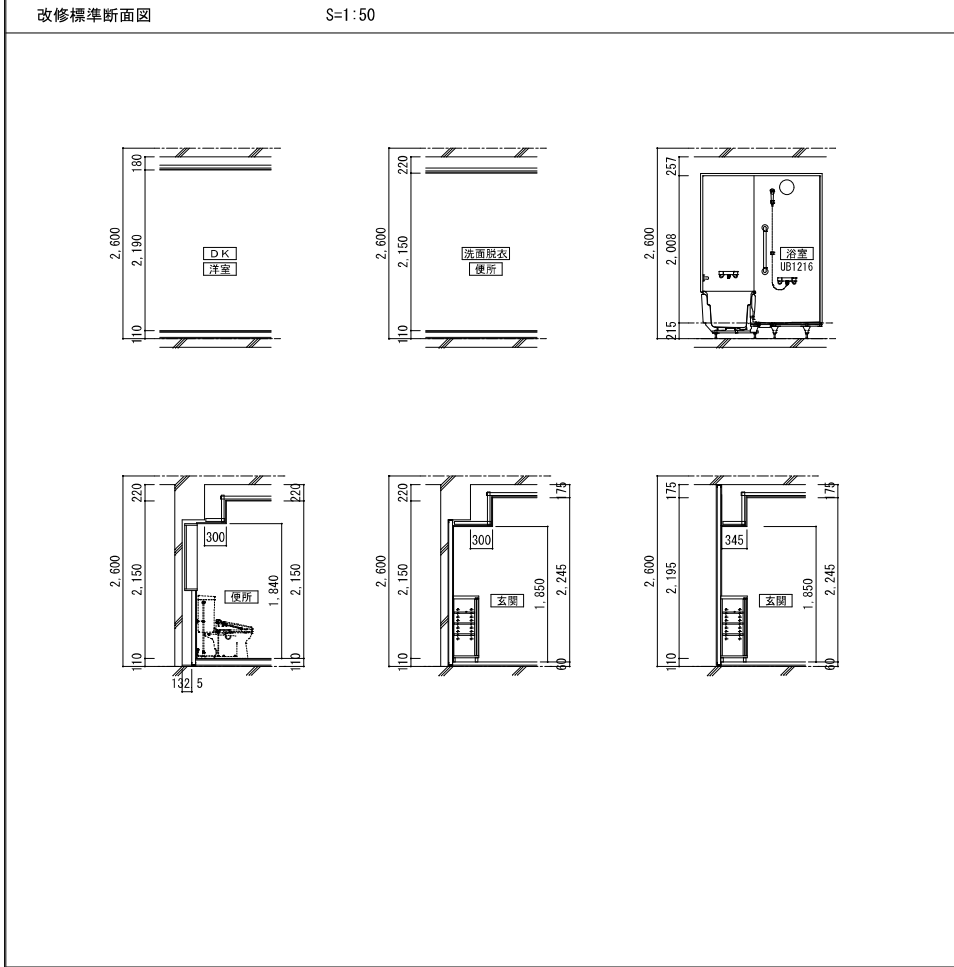
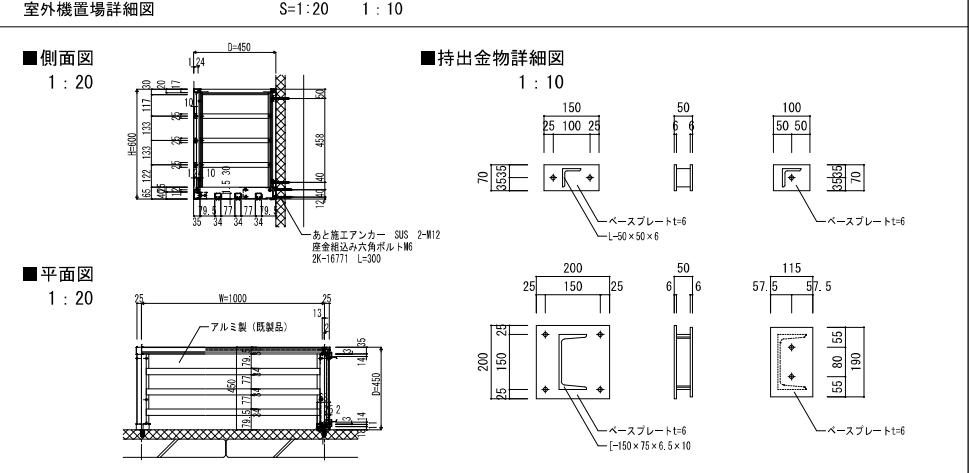
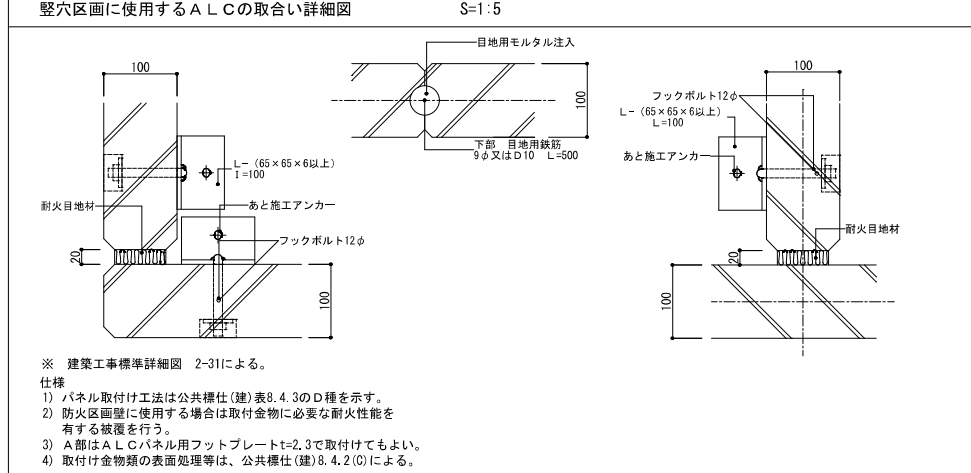
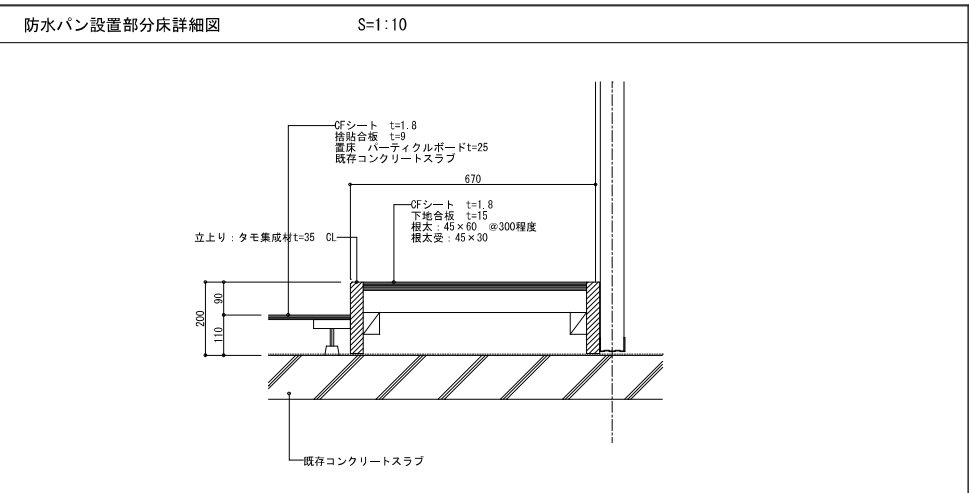
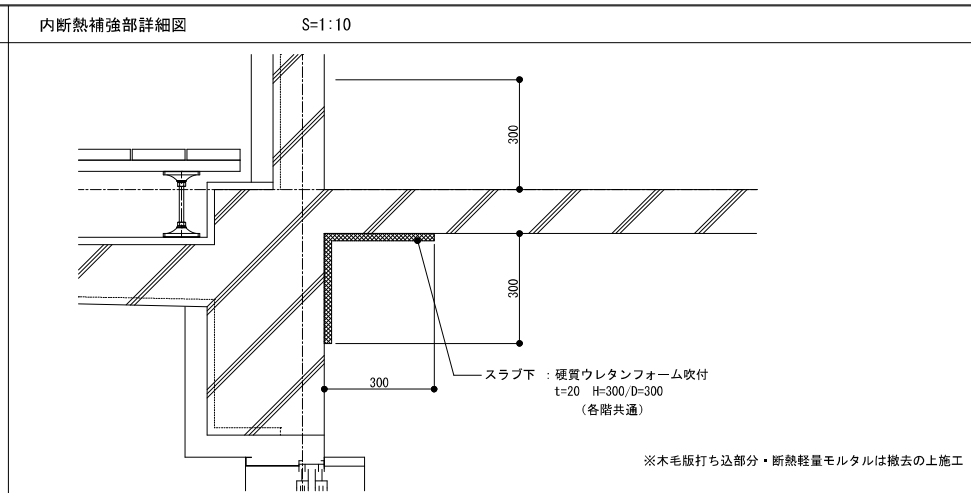
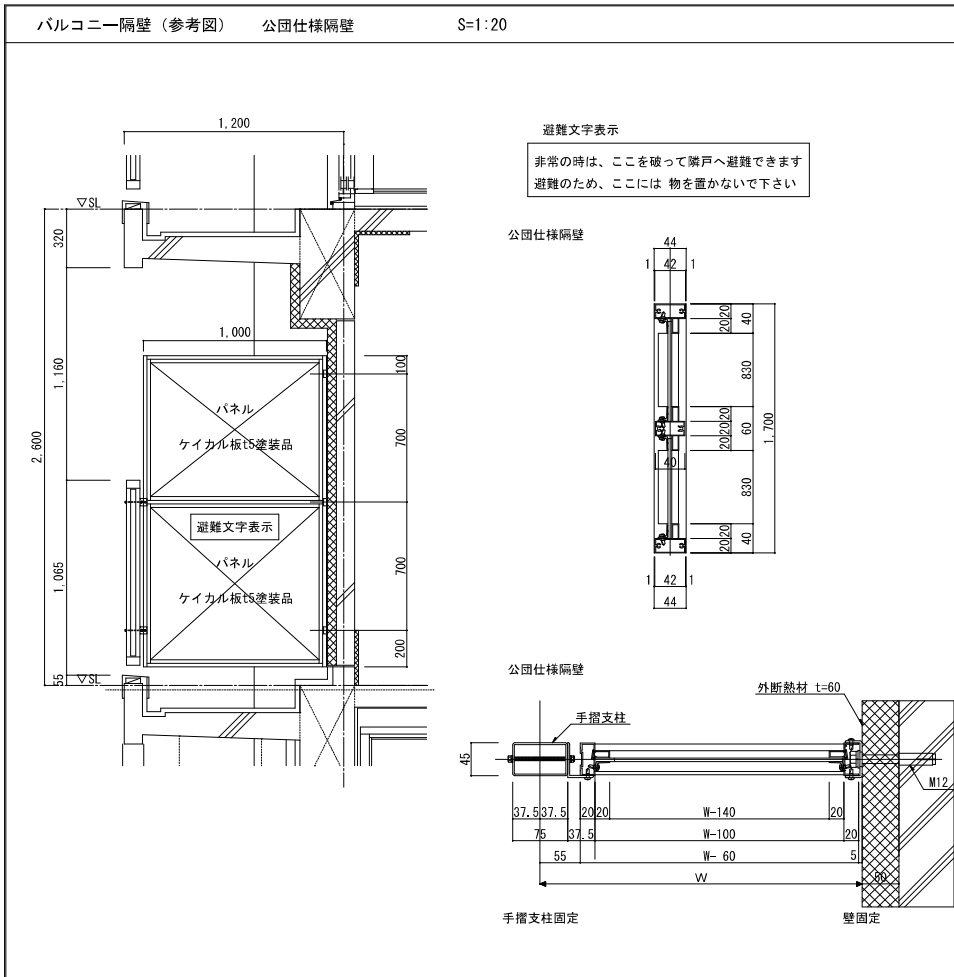
※ステンレス製

※前入前出

**館名文字 (参考図) S=1:2**

館名文字: ステンレス製 H600 W450 D50 2か所

※ボルトにて東西外壁面 躯体へ固定



■建築基準法

法第26条	(防火壁) 耐火建築物のため該当せず	不要
法第27条	(耐火建築物又は準耐火建築物としなければならない特殊建築物)	該当
法第28条1項	(居室の採光) 必要採光面積	該当 ※基準法による開口面積の検討参照
法第28条2項	(居室の換気) 必要換気面積1/20以上	該当 ※基準法による開口面積の検討参照
法第28条3項	(火気使用室の換気) (機械設備工事)	該当
法第33条	(避雷設備)	不要
法第35条	(避難及び消火に関する基準) 令116条の2で定める窓その他の開口部を有しない居室等	該当
	令第119条(廊下の幅)	該当 ⇒中廊下→1.6m以上、片廊下→1.2m以上
	令第120条(直通階段) 主要構造部が準耐火構造	該当 ⇒居室からの歩行距離50m(内装制限なし)
	令第121条(2以上の直通階段の設置) 居室の床面積<200㎡(5階以下、主要構造部が耐火構造)	該当 ⇒重複距離25m(内装制限なし)
	令第122条(避難階段の設置)	該当 ⇒避難階段設置(A、C階段)
	令第125条(屋外への出口)	該当 ⇒階段から屋外:50m以内、居室の各部分から:100m以内
	令第126条	該当せず
	令第126条の2(排煙設備)	不要 ※基準法による開口面積の検討参照
	令第126条の4(非常用照明)	該当
	令第126条の6(非常用出入口) 3階以上の階	該当
	令第128条(敷地内の通路) 出口から道に通ずる幅員1.5m以上の通路設置	該当
法第35条の2	(特殊建築物、火気使用室の内装制限) 令128条の4により該当せず	該当
法第35条の3	(無窓の居室等の主要構造部)	該当せず
法第36条	(第2章の規定を実施し、又は補足するため必要な技術的基準)	
	令第21条(居室の天井高さ) 2.1m以上	該当
	令第23条(階段の寸法) 階段の有効幅 1.110 蹴上185 踏面270	該当 階段の有効幅750以上 蹴上230以下 踏面150以上 直上階の居室床面積 199.66㎡
	令第24条(踊場の位置) 高さ3m超	該当せず
	令第25条2項(階段等の手摺)	該当
	令第25条3項(階段等の手摺) 階段の幅≦3m	不要
	令第112条1項(防火区画) 面積区画(1,500㎡以内)	該当せず
	令第112条9項(防火区画) 壁区画	該当
	令第114条(界壁等)	該当
法第52条2項	前面道路幅員による容積率: 幅員5.470m	該当
法第56条の2	(日影規制)	該当 日影規制: 第1種中高層住居専用地域
法第64条	(外壁の開口部の防火戸) 延焼のおそれのある部分には防火設備設置	該当

耐火仕様	※括弧内数値については、基準法上要求時間を示す。				
外壁	鉄筋コンクリート造	t=120以上	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(1階:耐火2時間 2階~5階:耐火1時間)
外壁	ALC100	t=100	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(1階:耐火2時間 2階~5階:耐火1時間)
屋根	鉄筋コンクリート造	t=120	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(耐火30分)
屋根	長尺カラー鋼板丸軸折板基き 無機質高充填フォーム要貼	H=166 t=0.8 t=4	耐火30分	FP030RF-9326	(耐火30分)
RC梁(2G)	鉄筋コンクリート造	t=3以上(かぶり厚さ)	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(耐火2時間)
RC梁(3G~RG)	鉄筋コンクリート造	t=3以上(かぶり厚さ)	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(耐火1時間)
S梁(2G)	ケイ酸カルシウム板	t=35	耐火2時間	FP120BM-9400	(耐火2時間) ※主要構造部でない部材(小梁等)については耐火被覆なし。
S梁(2G)	ALC50	t=50	耐火2時間	FP120BM-9353	(耐火2時間) ※主要構造部でない部材(小梁等)については耐火被覆なし。
S梁(2G)	岩綿吹付 カサ比重0.28以上	t=45	耐火2時間	FP120BM-9411	(耐火2時間) ※主要構造部でない部材(小梁等)については耐火被覆なし。
S梁(3G~RG)	ALC50	t=50	耐火2時間	FP120BM-9353	(耐火1時間) ※主要構造部でない部材(小梁等)については耐火被覆なし。
S梁(3G~RG)	岩綿吹付 カサ比重0.28以上	t=25	耐火1時間	FP060CN-9408	(耐火1時間)
RC柱(1C)	鉄筋コンクリート造	t=3以上(かぶり厚さ)	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(耐火2時間)
RC柱(2C~5C)	鉄筋コンクリート造	t=3以上(かぶり厚さ)	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(耐火1時間)
S柱(1C)	岩綿吹付 カサ比重0.28以上	t=45	耐火2時間	FP120CN-9463	(耐火2時間)
S柱(1C)	モルタル塗	t=60	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(1階:耐火2時間)(1階 Yb6通り柱)
S柱(2C~5C)	岩綿吹付 カサ比重0.28以上	t=25	耐火1時間	FP060CN-9460	(耐火1時間)
S柱(2C~5C)	ALC100	t=100	耐火2時間	FP120CN-9406	(耐火1時間)
防火区画壁	鉄筋コンクリート造	t=120以上	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(1階:耐火2時間 2階~5階:耐火1時間)
防火区画壁	ALC100	t=100	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(1階:耐火2時間 2階~5階:耐火1時間)
防火区画壁	コンクリートブロック	t=150	耐火2時間	建令107 H12建告1399	(1階:耐火2時間 2階~5階:耐火1時間)
防火区画壁	W6a W6b LGS65@303内外千鳥配置+グラスウール 24kg品	(GB-F15)×2 t=50 両面	耐火1時間	FP060NP-0175	(耐火1時間) 遮音構造: SOI-0110
防火区画壁	W6c LGS65@600内外+	(GB-F21)×2	耐火1時間	FP060NP-0007	(耐火1時間)
階段	鉄筋コンクリート造				(耐火30分)
延焼の恐れのある部分の開口部	防火設備				

■福祉のまちづくり条例

出入口	直接地上へ通ずる出入口巾	80cm以上	OK
	室の出入口巾	80cm以上	OK
	自動的に開閉する構造	出入口自動ドア、片引き戸	OK
	車いす使用者が円滑に開閉して通過出来る構造	引戸(1階全て、2-5階限定室)	OK
	支障となる段を設けないこと	段なし	OK
廊下等	表面は滑りにくい材料で仕上げる	塗床(防滑仕様)	OK
	段を設ける場合の構造	段なし	OK
	直接地上へ通ずる出入口から不特定多数が利用する各室の出入口に至る通路巾	120cm以上	OK
	同通路末端	車いすの回転に支障のないもの	OK
	同通路 車いす転回部分	50m以内ごと(廊下長さ50m未満)	OK
	高低差がある場合の措置	段なし	OK
	昇降機、車いす昇降機の昇降路の出入口に接する部分は、水平とする	段なし	OK
	傾斜路及び踊り場	傾斜路、踊り場なし	OK
便所(多目的トイレ)	車いす使用者が円滑に利用することができる床面積		OK
	腰かけ便座、手摺の適切な配置		OK
	出入口の中	80cm以上	OK
	便所、便房の出入口の戸は車いす使用者が円滑に開閉して通過できる構造引戸		OK
	車いす使用車便房を設置した旨を出入口付近に表示する		
	操作が容易な洗面器の設置		
駐車場	車いす使用者が利用する駐車部分を設けること	表示	OK
	施設出入口から車いす使用者が駐車場施設へは出来るだけ距離が短くなるように設置する		OK
	駐車スペースの巾	350cm以上	OK
	施設出入口から駐車スペースまで至る駐車場内の経路は「敷地内の通路」に準じたもの		OK
階段	手摺を設ける		OK
	主たる階段には回り段を設けない		OK
	表面は粗面とし滑りにくい材料で仕上げる	塗床(防滑仕様)	OK
	つまづきにくい構造		OK
	段を識別しやすいものとする		OK
	階段の上端に近接する廊下等及び踊り場の部分への注意喚起用床材の敷設		OK
敷地内の通路	表面は粗面、あるいは滑りにくい材料で仕上げる	アスファルト舗装	OK
	段を設ける場合は「階段」に準じること	段なし	OK
	施設出入口から道、空地、駐車場への通路巾	120cm以上	OK
	高低差がある場合は傾斜路、踊り場を設ける	傾斜路	OK
	通路を横断する排水溝を設ける場合はつえ、車いすのキャスターが落ち込まない溝蓋を設置		OK
	傾斜路、踊り場は「廊下等」に準じる		OK

建築基準法による開口面積の検討

工事名称	用途地域	採光補正係数: $A = (d/h) \times \alpha - \beta$ $\alpha = 6$ $d$ : 隣地境界線までの水平距離 $\beta = 1.4$ $h$ : 窓の中心から直上の建築物の各部分までの垂直距離 $D = 7.0$	採光: 取付位置係数 縁側: 0.7 天窓: 3.0	換気・排煙: 開放形式による係数 開き窓開放角度45°以上 $\gamma = 1.000$ 引違い $\gamma = 0.500$ 内外倒窓開放角度30° $\gamma = 0.500$ 60° $\gamma = 1.000$ 45° $\gamma = 0.707$ 90° $\gamma = 1.000$
------	------	--	-------------------------------------	--

1DK-1 タイプ	・採光面積の計算										・換気面積の計算										・排煙面積の計算									
DK 13.49 m <sup>2</sup>	対象床面積 13.49 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.927 m <sup>2</sup>										対象床面積 13.49 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.675 m <sup>2</sup>										対象床面積 13.49 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.270 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	6.330	11.840	無	1.80	1.700	1.800	一般	1	1	1	5.508		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.530										
合計・判定	5.508 OK										1.530 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 42.36 m <sup>2</sup> OK									
洋室 7.62 m <sup>2</sup>	対象床面積 7.62 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.089 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.62 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.381 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.62 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.152 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	6.330	11.840	無	1.80	1.480	1.800	一般	1	1	1	4.795		AW-1a	引違い	0.500	1.480	1.800	1	1	1.332										
合計・判定	4.795 OK										1.332 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 42.36 m <sup>2</sup> OK									

1DK-2 タイプ	・採光面積の計算										・換気面積の計算										・排煙面積の計算									
DK 12.28 m <sup>2</sup>	対象床面積 12.28 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.754 m <sup>2</sup>										対象床面積 12.28 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.614 m <sup>2</sup>										対象床面積 12.28 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.246 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 34.25 m <sup>2</sup> OK									
洋室 7.29 m <sup>2</sup>	対象床面積 7.29 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.041 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.29 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.365 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.29 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.146 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.000	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.000	1.800	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 34.25 m <sup>2</sup> OK									

2DK-1 タイプ	・採光面積の計算										・換気面積の計算										・排煙面積の計算									
DK 13.08 m <sup>2</sup>	対象床面積 13.08 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.869 m <sup>2</sup>										対象床面積 13.08 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.654 m <sup>2</sup>										対象床面積 13.08 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.262 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 48.09 m <sup>2</sup> OK									
洋室1 9.55 m <sup>2</sup>	対象床面積 9.55 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.364 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.55 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.478 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.55 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.191 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.000	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.000	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 48.09 m <sup>2</sup> OK									
洋室2 7.55 m <sup>2</sup>	対象床面積 7.55 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.079 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.55 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.378 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.55 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.151 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.000	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.000	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 48.09 m <sup>2</sup> OK									

2DK-2 タイプ	・採光面積の計算										・換気面積の計算										・排煙面積の計算									
DK 10.06 m <sup>2</sup>	対象床面積 10.06 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.437 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.06 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.503 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.06 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.201 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 46.64 m <sup>2</sup> OK									
洋室1 9.88 m <sup>2</sup>	対象床面積 9.88 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.411 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.88 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.494 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.88 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.198 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 46.64 m <sup>2</sup> OK									
洋室2 9.88 m <sup>2</sup>	対象床面積 9.88 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.437 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.88 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.503 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.88 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.201 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.000	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.000	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 46.64 m <sup>2</sup> OK									

2DK-3 タイプ	・採光面積の計算										・換気面積の計算										・排煙面積の計算									
DK+洋室1 15.50 m <sup>2</sup>	対象床面積 15.50 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 2.214 m <sup>2</sup>										対象床面積 15.50 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.775 m <sup>2</sup>										対象床面積 15.50 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.310 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 41.20 m <sup>2</sup> OK									
洋室2 7.93 m <sup>2</sup>	対象床面積 7.93 m <sup>2</sup> 採光係数 1/7 必要開口面積 1.133 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.93 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.397 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.93 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.159 m <sup>2</sup>									
	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.000	1.500	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.000	1.500	1	1	1.901										
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 41.20 m <sup>2</sup> OK									

建築基準法による開口面積の検討

工事名称	用途地域	採光補正係数: $A = (d/h) \times \alpha - \beta$ $\alpha = 6$ $d$ : 階地境界線までの水平距離 $\beta = 1.4$ $h$ : 窓の中心から直上の建築物の各部分までの垂直距離 $D = 7.0$	道無・ $d \geq D$ 、 $A < 1$ : $A = 1$ 道無・ $d < D$ 、 $A < 1$ : $A = 0$ 道有・ $A < 1$ 、 $\dots$ : $A = 1$	採光: 取付位置係数 縁側: 0.7 天窗: 3.0	換気・排煙: 開放形式による係数 開き窓開放角度45°以上 $\gamma = 1.000$ 引違い $\gamma = 0.500$ 内外側窓開放角度 30° $\gamma = 0.500$ 60° $\gamma = 1.000$ 45° $\gamma = 0.707$ 90° $\gamma = 1.000$
------	------	--	--	-------------------------------------	---

2DK-4 タイプ	・採光面積の計算										・換気面積の計算										・排煙面積の計算												
対象床面積 11.99 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.713 m <sup>2</sup>										対象床面積 11.99 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.600 m <sup>2</sup>										対象床面積 11.99 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.240 m <sup>2</sup>												
DK	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定			
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901													
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 48.09 m <sup>2</sup> OK												
11.99 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.436 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.05 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.503 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.05 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.201 m <sup>2</sup>												
洋室1	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定			
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901													
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 48.09 m <sup>2</sup> OK												
10.05 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.391 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.74 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.487 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.74 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.195 m <sup>2</sup>												
洋室2	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定			
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.000	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.000	1	1	1.901													
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 48.09 m <sup>2</sup> OK												
9.74 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.420 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.94 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.497 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.94 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.199 m <sup>2</sup>												
洋室2	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定			
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.480	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.480	1.800	1	1	1.901													
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 46.71 m <sup>2</sup> OK												
9.94 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.434 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.502 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.201 m <sup>2</sup>												
DK	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定			
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901													
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 53.59 m <sup>2</sup> OK												
10.04 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.389 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.72 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.486 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.72 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.194 m <sup>2</sup>												
洋室1	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定			
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901													
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 53.59 m <sup>2</sup> OK												
9.72 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.434 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.502 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.201 m <sup>2</sup>												
洋室2	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定			
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.000	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.000	1	1	1.901													
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 42.36 m <sup>2</sup> OK												
10.04 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.00 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.01 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.351 m <sup>2</sup>										対象床面積 7.01 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.140 m <sup>2</sup>												
洋室3	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定			
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.000	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.000	1	1	1.901													
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 53.59 m <sup>2</sup> OK												
7.01 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.434 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.502 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.201 m <sup>2</sup>												
DK	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定			
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901													
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 53.59 m <sup>2</sup> OK												

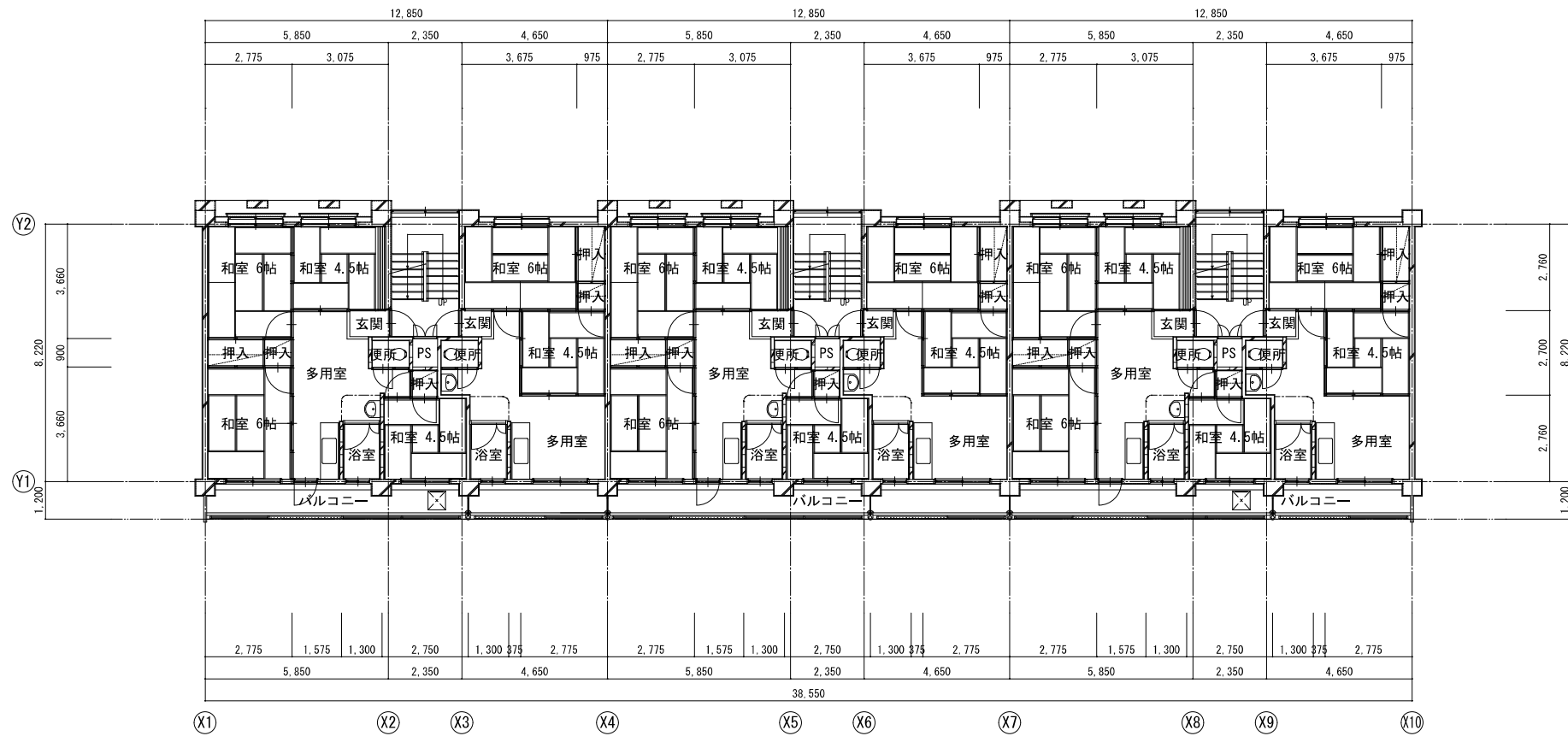
2DK-5 タイプ	・採光面積の計算										・換気面積の計算										・排煙面積の計算											
対象床面積 17.80 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 2.543 m <sup>2</sup>										対象床面積 17.80 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.890 m <sup>2</sup>										対象床面積 17.80 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.356 m <sup>2</sup>											
DK+洋室1	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定		
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901												
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 46.71 m <sup>2</sup> OK											
17.80 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.420 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.94 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.497 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.94 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.199 m <sup>2</sup>											
洋室2	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定		
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.480	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.480	1.800	1	1	1.901												
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 46.71 m <sup>2</sup> OK											
9.94 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.434 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.502 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.201 m <sup>2</sup>											
DK	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定		
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901												
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 53.59 m <sup>2</sup> OK											

3DK タイプ	・採光面積の計算										・換気面積の計算										・排煙面積の計算											
対象床面積 10.04 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.434 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.502 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.201 m <sup>2</sup>											
DK	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定		
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901												
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 53.59 m <sup>2</sup> OK											
10.04 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.389 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.72 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.486 m <sup>2</sup>										対象床面積 9.72 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.194 m <sup>2</sup>											
洋室1	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定		
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.800	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.800	1	1	1.901												
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 53.59 m <sup>2</sup> OK											
9.72 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.434 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 換気係数 1/20 必要開口面積 0.502 m <sup>2</sup>										対象床面積 10.04 m <sup>2</sup> 排煙係数 1/50 必要開口面積 0.201 m <sup>2</sup>											
洋室2	建具記号	d	h	道	A	W	H	位置	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定	建具記号	開放形式	$\gamma$	W	H	連窓	個所	有効面積	判定		
AW-1a	4.435	12.625	無	0.71	1.700	1.000	一般	1	1	1	2.691		AW-1a	引違い	0.500	1.700	1.000	1	1	1.901												
合計・判定	4.467 OK										3.156 OK										令126の2-1-1により免除 防火区画 42.36 m <sup>2</sup> OK											
10.04 m <sup>2</sup>	採光係数 1/7 必要開口面積 1.00 m<																															

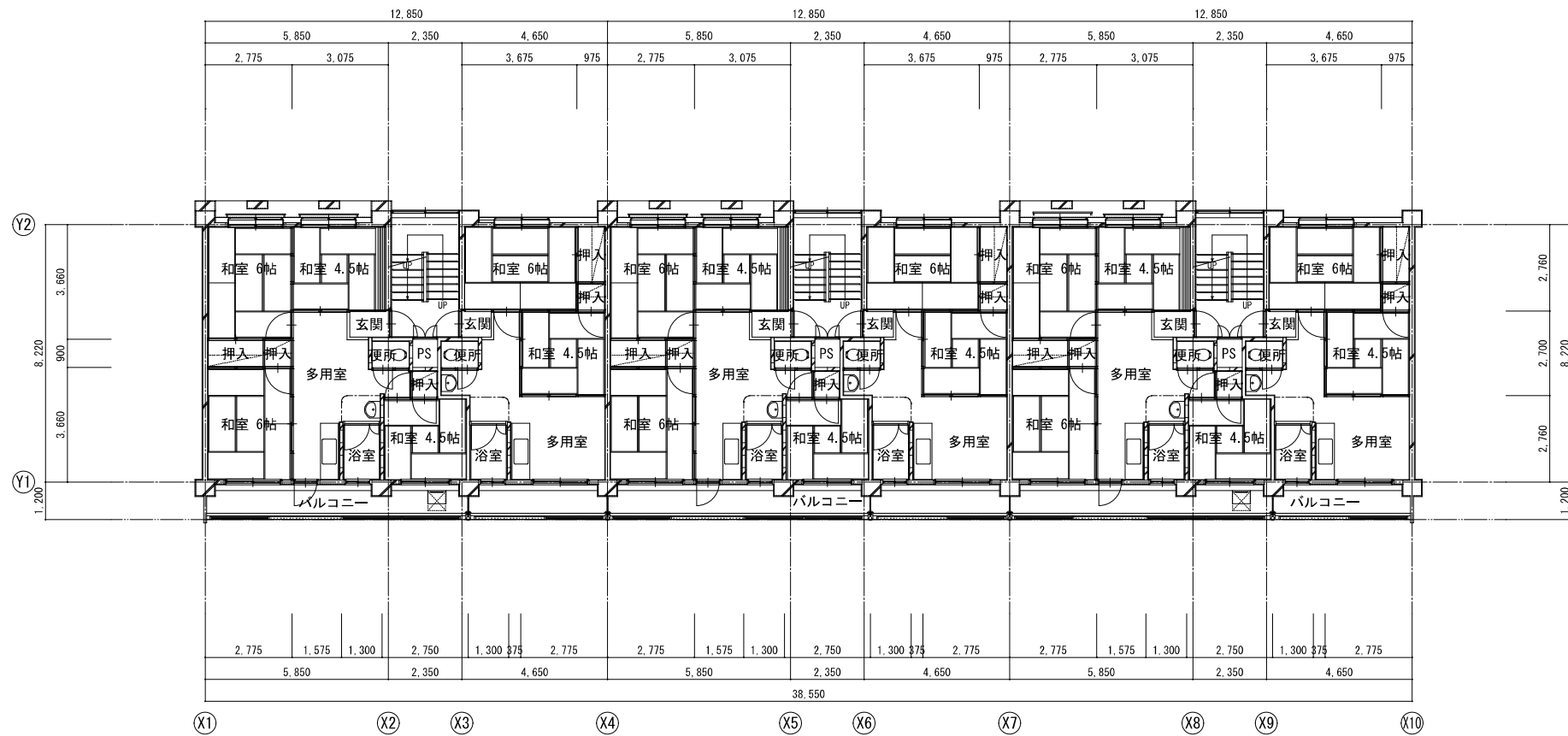
現況撤去 内部仕上表													
室名	床	撤去内容	巾木	撤去内容	腰壁	撤去内容	壁	撤去内容	天井	撤去内容	天井高	備考	撤去内容
和室 6帖	化学タタミ (ヘリ付) t 55 パーライトモルタル	撤去 撤去	タタミ寄せ (木製)	撤去			パーライトプラスター 木製柱、パーティクルボード	撤去 撤去	モルタル埋め 着色断熱軽量モルタル	撤去 撤去	2400	木下地 出窓・手すり (北部屋)	撤去
和室 4.5帖	化学タタミ (ヘリ付) t 55 パーライトモルタル	撤去 撤去	タタミ寄せ (木製)	撤去			パーライトプラスター 木製柱、パーティクルボード	撤去 撤去	同上 吊りボルトφ9	撤去 撤去	2400	木下地 出窓・手すり (北部屋)	撤去
台所兼食堂	寄木フロー t 12 木下地組	撤去 撤去	木製 0.5	撤去			パーライトプラスター 木製柱、パーティクルボード	撤去 撤去	モルタル埋め 着色断熱軽量モルタル	撤去 撤去	2400	下り壁・流し台・ガス台 (BL型又は同等品) 吊戸棚、スミ調理台 水栓 換気扇 200φ ステンレス t 0.8張り	撤去 撤去
玄関	防水モルタル金コテ塗	既存のまま	木製・框	撤去			パーライトプラスター (梁型共) 木製柱、パーティクルボード	撤去 撤去	モルタル埋め 着色断熱軽量モルタル	撤去 撤去	2360	ブザー 照明器具	撤去
便所	合板フロア t 12.0 木下地組	撤去 撤去	木製 0.5	撤去			モルタル金ゴテ VP 木製柱、パーティクルボード	撤去 撤去	石膏ボード t 9.5 VP モルタル埋め 吊りボルトφ9 着色断熱軽量モルタル	撤去 撤去	2150	洋式便器 角付タンク 紙巻器 換気扇 照明器具	撤去
洗面所	合板フロア t 12.0 木下地組	撤去 撤去	木製 0.5	撤去	一部ラワン 合板 t 55 下地 ステンレス張り H=1200	撤去 撤去	モルタル金ゴテ VP 木製柱、パーティクルボード	撤去 撤去	モルタル埋め 着色断熱軽量モルタル	撤去 撤去	2300	洗面器 水栓 照明器具 洗濯機パン800×620×75	撤去 撤去
浴室	防水モルタル金コテ塗 アスファルト防水下地	撤去 撤去		撤去	防水モルタル金コテ塗 アスファルト防水下地	撤去 撤去	防水モルタル金コテ塗 V.P (梁型共)	撤去	特殊石綿セメント板 t 3.0 (アスベスト含有 レベル3) 木下地組	撤去 撤去	2150	風呂釜用木枠及びカラー鉄板 t 1.0 O.P 照明器具 水栓 ※浴室のアスファルト防水は着手にアスファルト調査を行う	撤去
押入	ラワン合板 t 5.5 木下地	撤去 撤去	木製	撤去			木下地 ラワン合板 t 2.7 パーライトプラスター (梁型共)	撤去 撤去	モルタル埋め 着色断熱軽量モルタル	撤去 撤去		中段、天板	撤去
階段室	防水モルタル金コテ ノンスリップタイル	既存のまま 既存のまま	防水モルタル 金コテ 目地切	既存のまま			モルタル金コテ塗 V.P モルタル金コテ塗 リシン吹付	既存のまま 既存のまま	アクリル系 リシン吹付 (段裏共) 5階天井 木毛セメント板 t 20打込 アクリル系リシン吹付	既存のまま 既存のまま		ステンレス製室名札 集合郵便受け 消火器 照明器具 階数表示板	撤去 撤去
P.S	コンクリート打放し	既存のまま					コンクリート打放し	既存のまま	コンクリート打放し	撤去		既存配管	撤去
							※外周壁 (共通) : 木毛板打込み 木下地、石膏ボード t 9 プラスター塗	既存のまま 撤去	※最上階天井 (共通) : 木毛板打込みの上 着色断熱軽量モルタル	既存のまま	2400~		

※ 特記事項  
 ・ 内部撤去項目は、現況・撤去 仕上表による。  
 ・ 住戸内部は、コンクリート躯体、木毛板打込み、天井断熱軽量モルタルを除き全て撤去とする。(特記を除く)  
 ・ コンクリート躯体部分撤去は、現況撤去・閉塞図による。  
 ・ 室内に面する梁型の仕上げパーライトモルタル厚20は撤去する。  
 ・ 既存スラブ、壁にコア抜きを施工の際は係員と協議のこと。また、探査機を使用し既存配筋を切断しないこととする。(柱、梁、耐力壁はコア抜き不可)

※ 現況の仕上げ、下地は下記とする。  
 1. 天井 (各室共通) 着色断熱軽量モルタル厚15  
 2. 床 (玄関) モルタル金ゴテ厚15  
 3. 床 (和室) パーライトモルタル金ゴテ厚30 + 化学畳  
 4. 床 (DK、洗面所、便所、押入) コンクリート木ゴテ、木造下地: 根太60×24@360、大引き36×24@450、合板フローリング厚12  
 5. 床 (浴室) モルタル金ゴテ厚15+シンダーコンクリート厚60+アスファルト防水+防水下地モルタル厚15



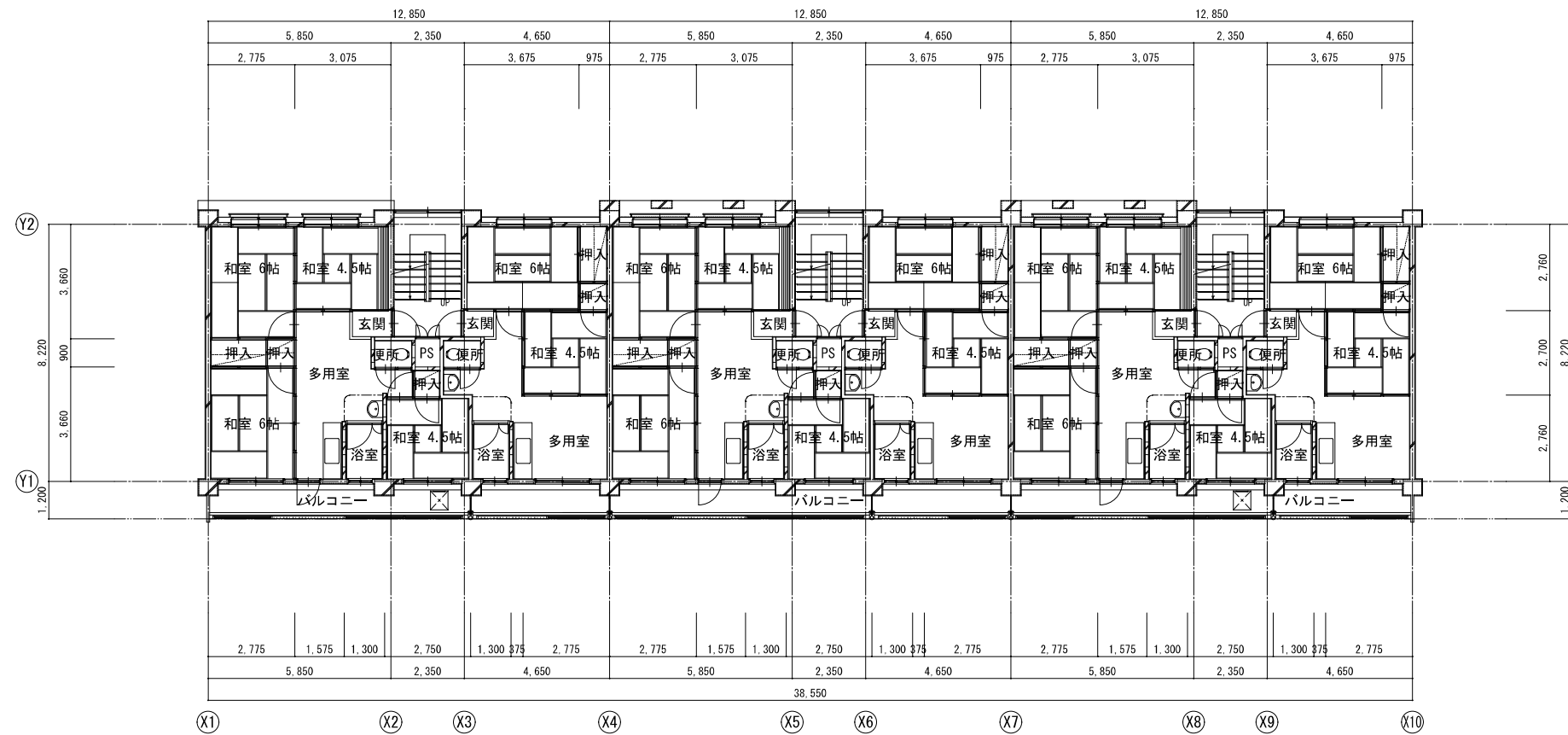
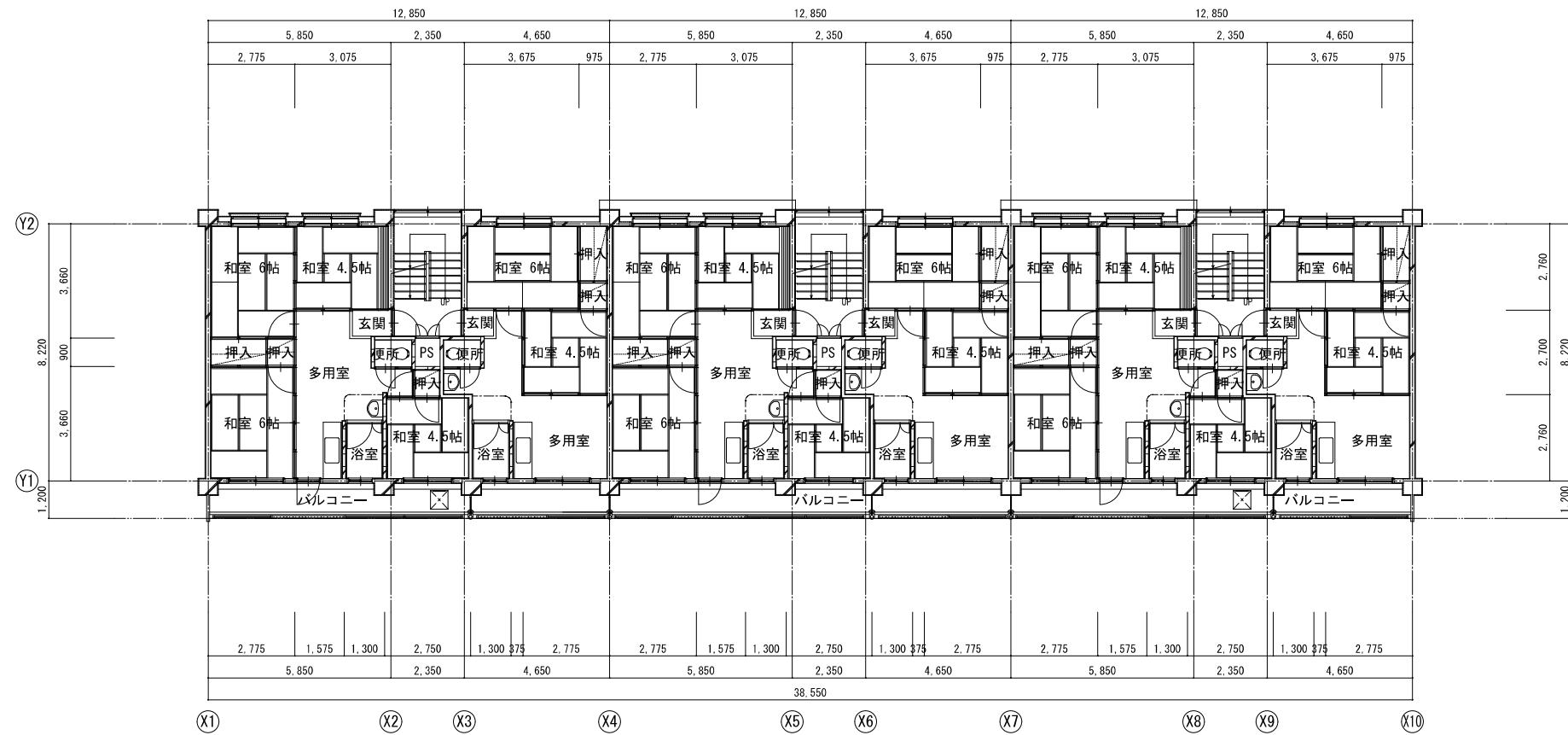
2階平面図 (現況) S=1:100



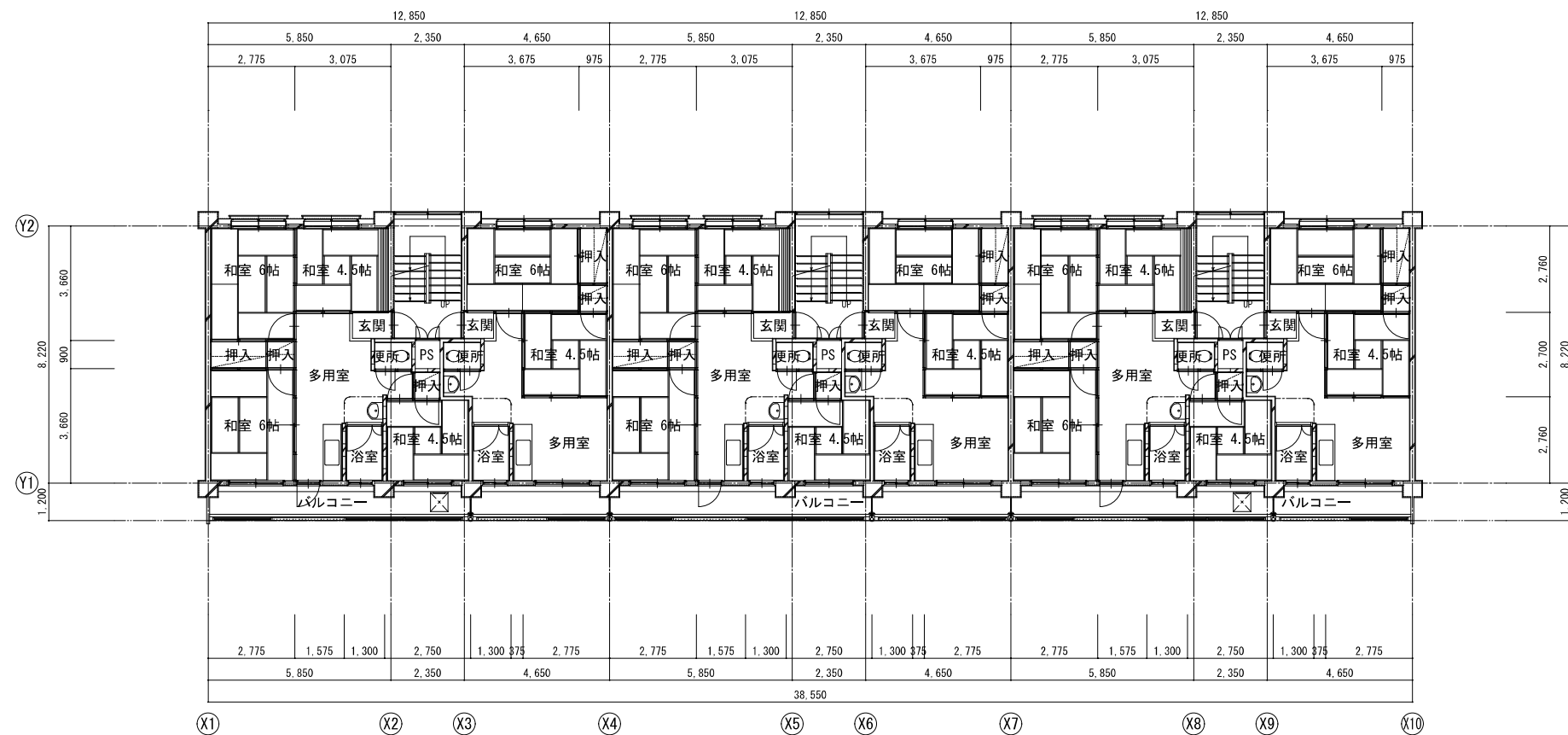
1階平面図 (現況) S=1:100

※ 住戸内部は、特記を除き全て撤去とする。  
 躯体撤去項目は、現況撤去 閉塞図による。  
 内部撤去項目は、現況撤去 仕上表による。



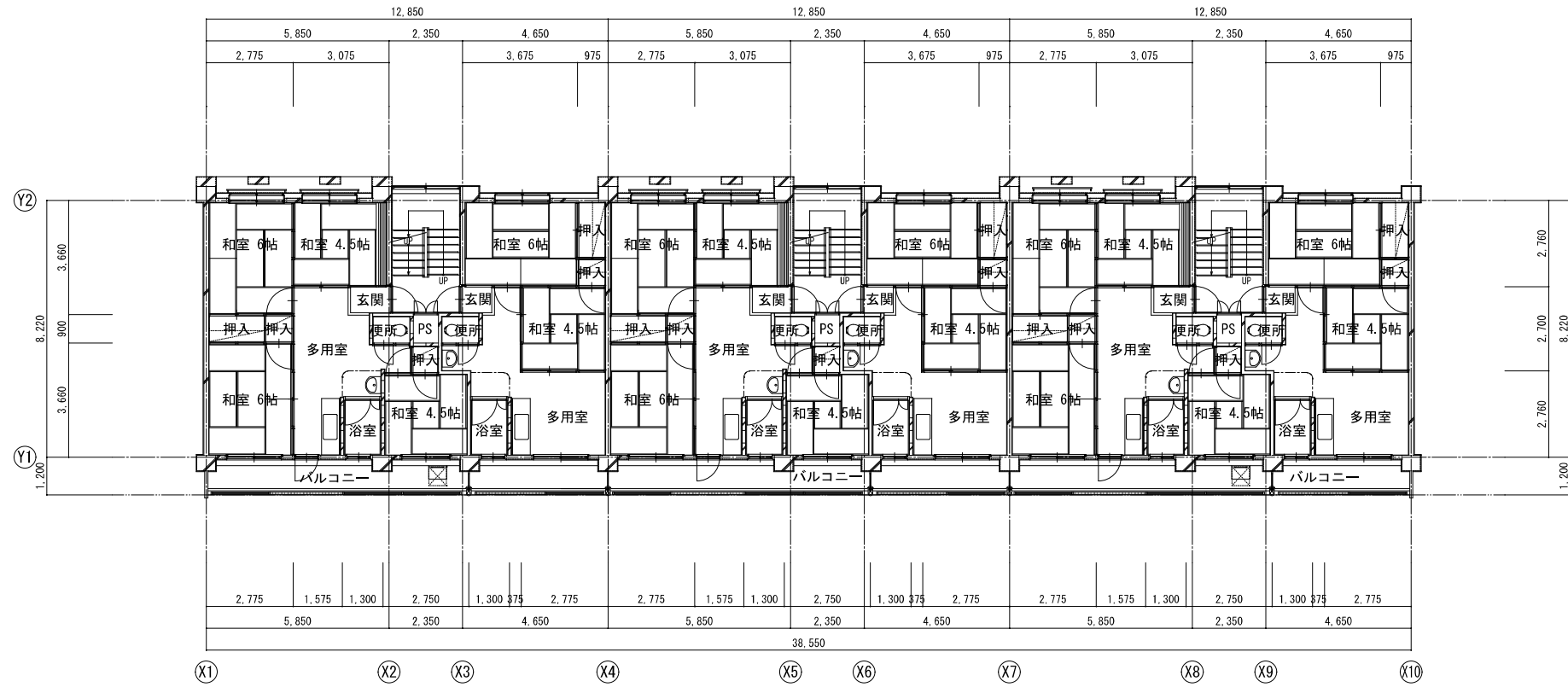
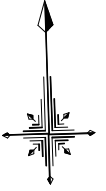


※ 住戸内部は、特記を除き全て撤去とする。  
 躯体撤去項目は、現況撤去 閉塞図による。  
 内部撤去項目は、現況撤去 仕上表による。

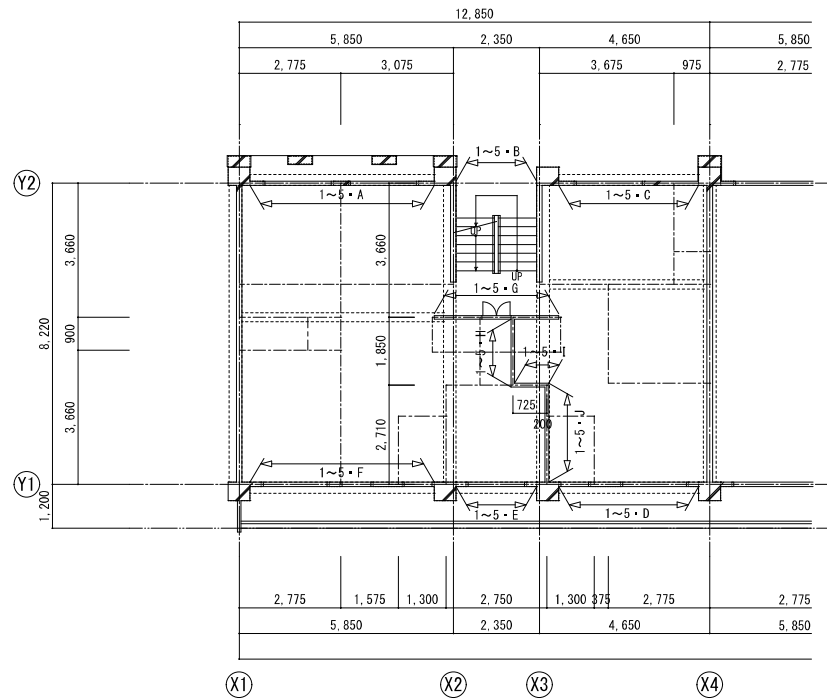


5階平面図 (現況) S=1:100

※ 住戸内部は、特記を除き全て撤去とする。  
 躯体撤去項目は、現況撤去 閉塞図による。  
 内部撤去項目は、現況撤去 仕上表による。

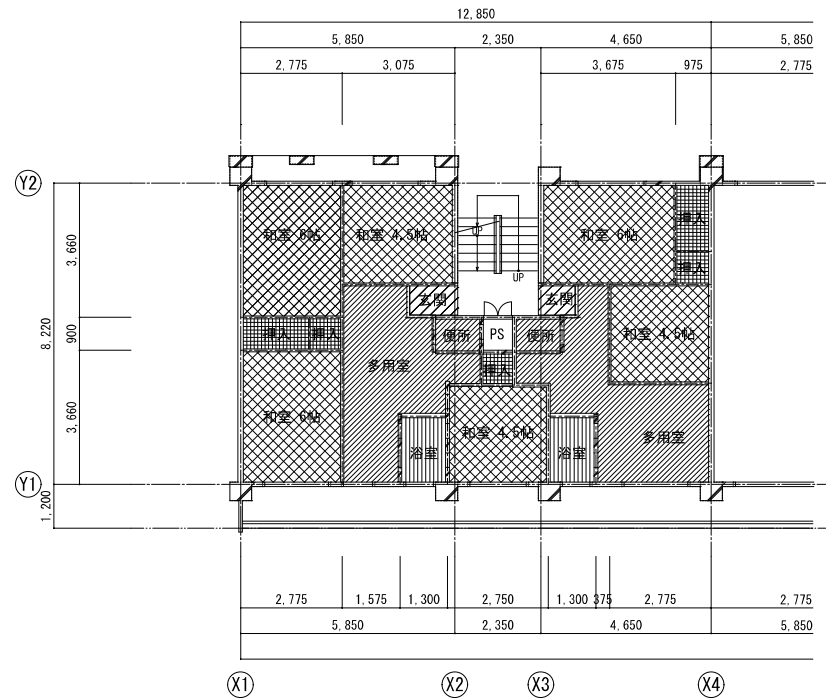


現況撤去 1～5階平面図



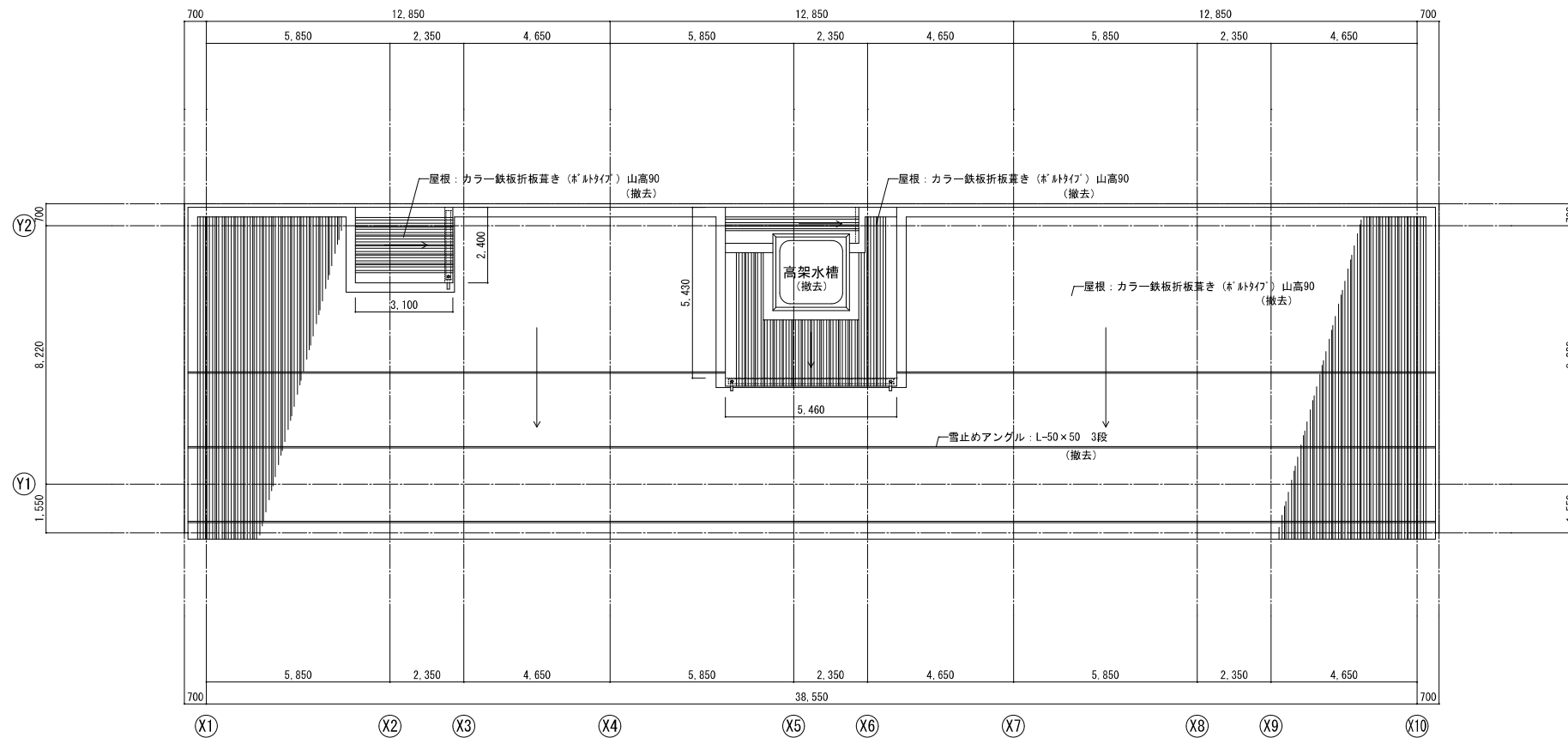
壁現況撤去 1～5階平面図

※ 内部撤去項目は、現況・撤去 仕上表による。  
 コンクリート躯体部分撤去は、現況撤去・閉塞図による。  
 【 】は、現況撤去・閉塞図中の壁記号を示す。  
 X1～X5通りとX6～X10通りのレイアウトは対称とする。

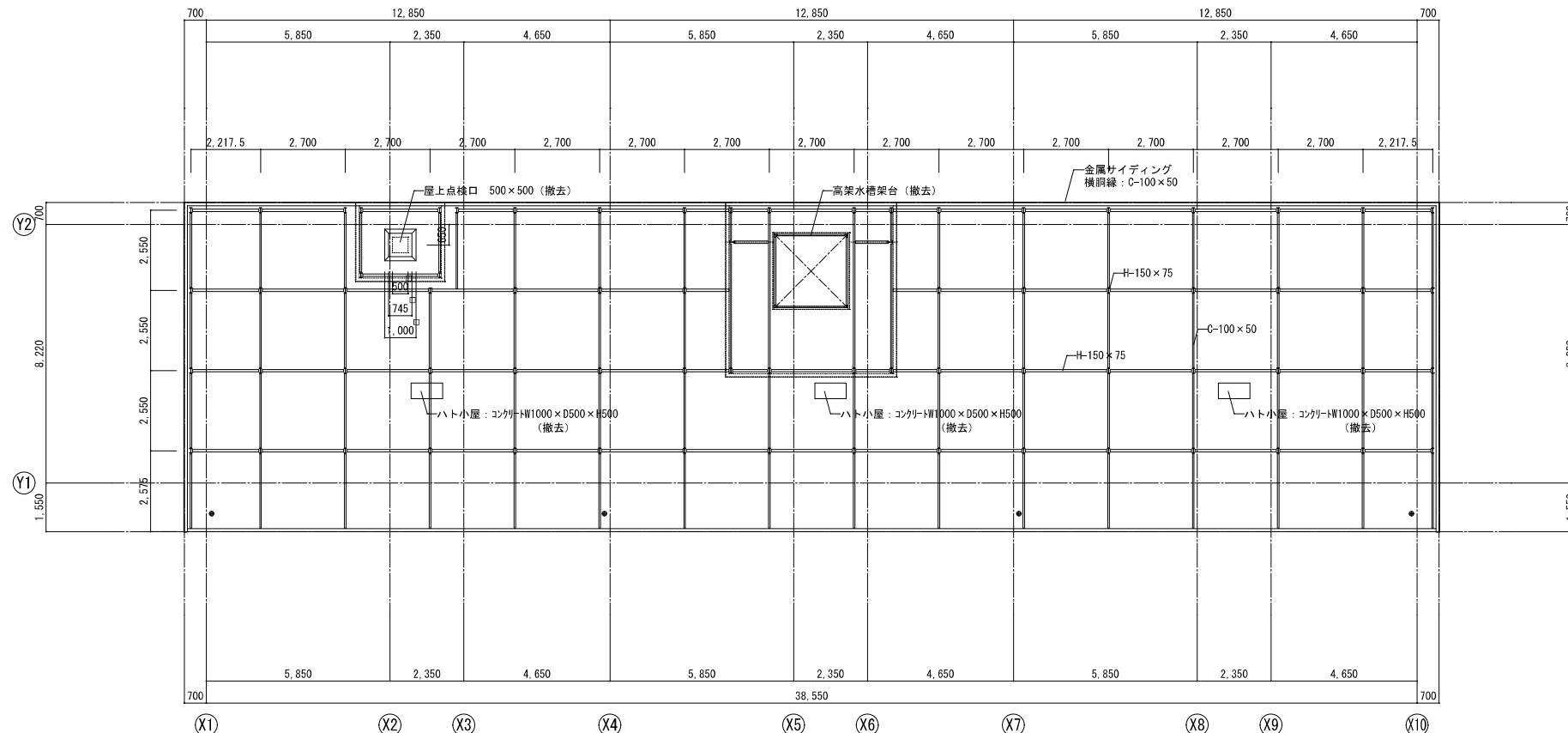


床現況撤去 1～5階平面図

- 床下地・仕上撤去：仕上：防水モルタル金ゴテ
- 床下地・仕上撤去：下地：パーライトモルタル塗りt=25 仕上：化学タミt=55
- 床下地・仕上撤去：下地：根太 53x50(便所 68x50) 仕上：プライフロアt=12
- 床下地・仕上撤去：下地：根太 45x45 仕上：ラワン合板t=5.5
- 床下地・仕上撤去：下地：アスファルト防水 仕上：防水モルタル金ゴテ

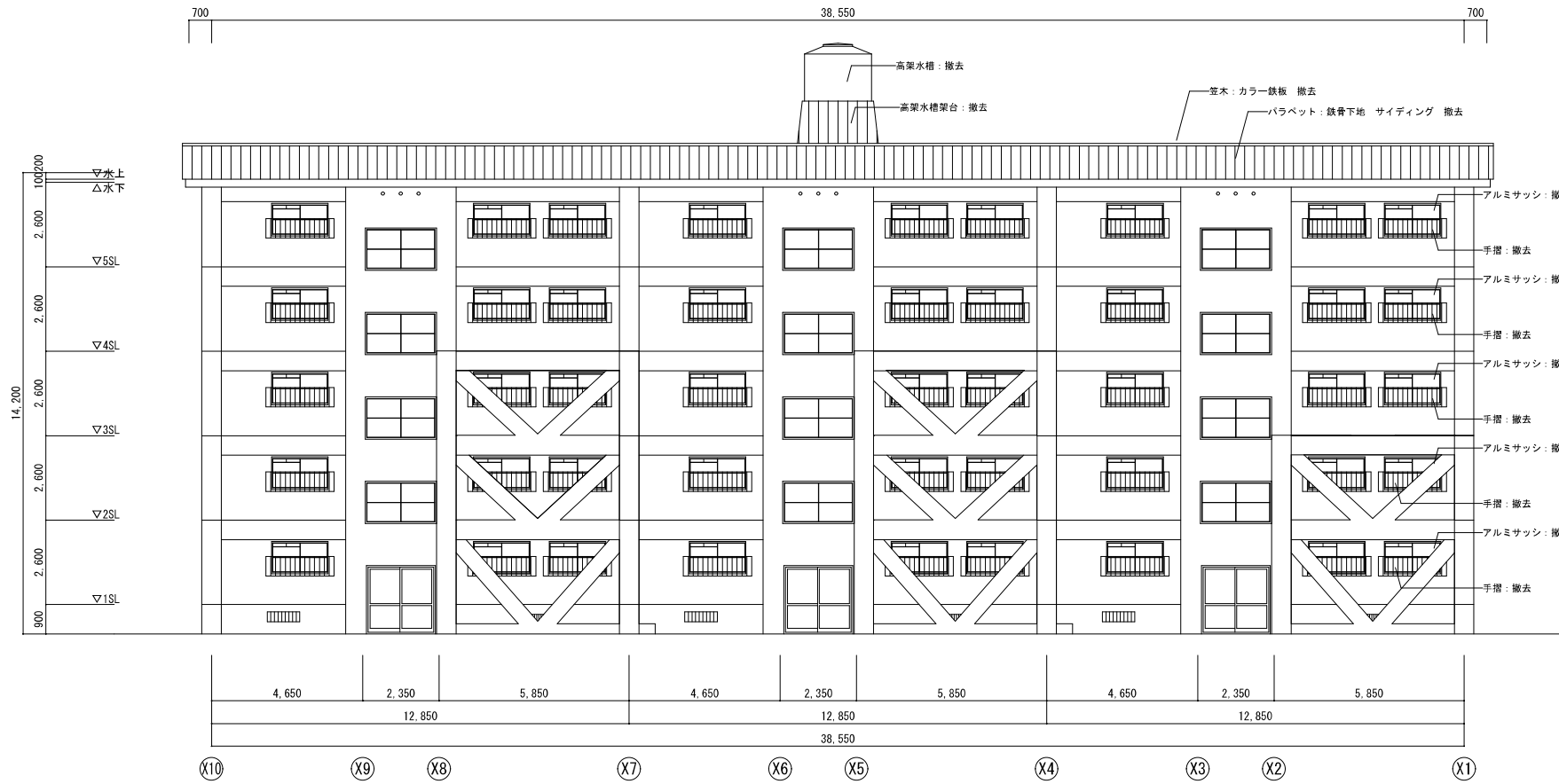


屋根伏図 (現況) S=1:100

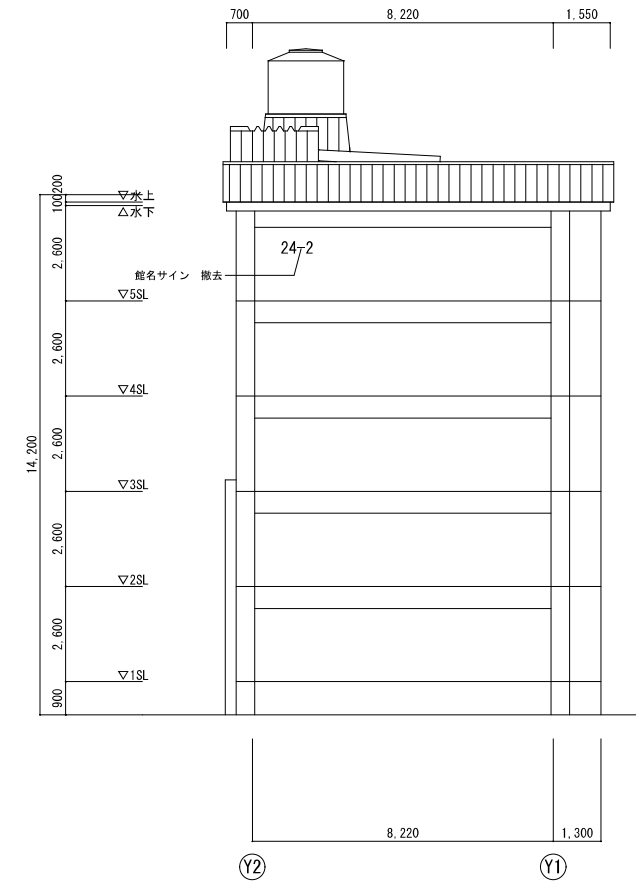


小屋伏図 (現況) S=1:100

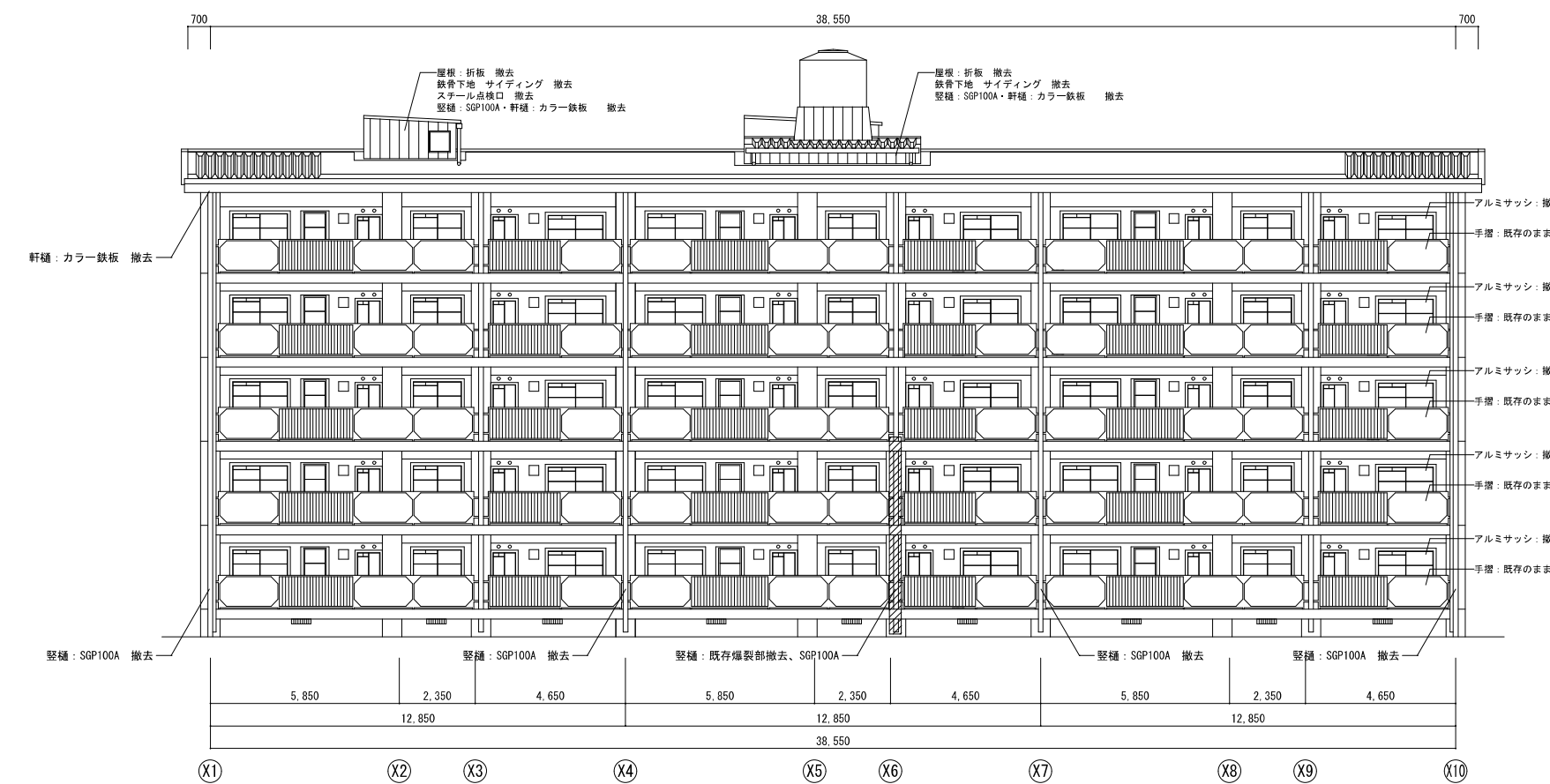
※ 屋根下地の鉄骨は全て撤去  
 バラベット: 鉄骨下地 金属サイディングは撤去



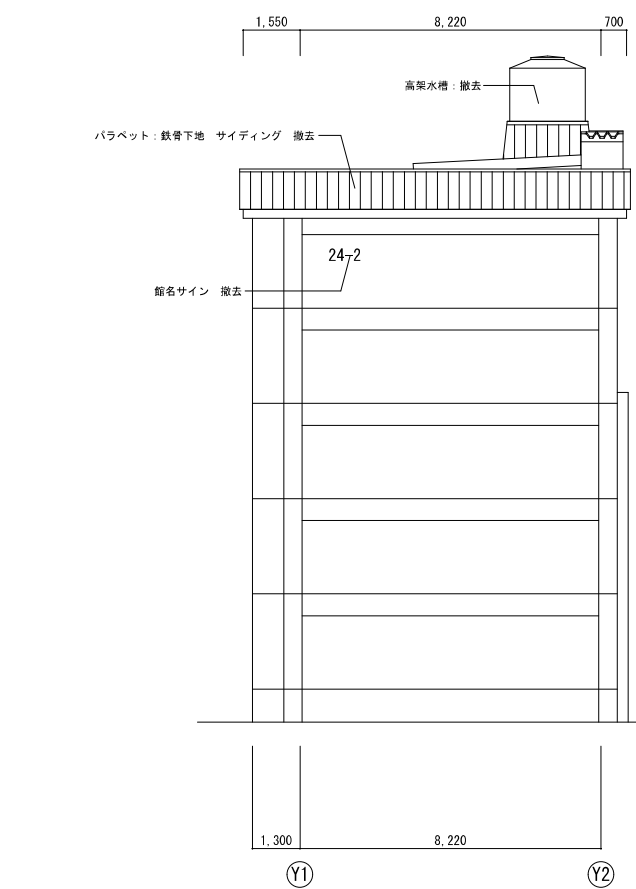
北立面図 (現況) S=1:100  
 北面外壁: 外断熱 2407+L t=25+繊維強化板(アスベスト含有レベル3) t=12のうえ吹付塗装  
 既存撤去 高圧水洗工法50~100MPa吹付除去・外壁クラック調査  
 躯体撤去項目は、現況撤去 閉塞図による



西立面図 (現況) S=1:100  
 西面外壁: 外断熱 2407+L t=25+繊維強化板(アスベスト含有レベル3) t=12のうえ吹付塗装  
 既存撤去 高圧水洗工法50~100MPa吹付除去・外壁クラック調査  
 躯体撤去項目は、現況撤去 閉塞図による



南立面図 (現況) S=1:100  
 南面外壁: コンクリート打放し 吹付塗装: 既存産廃洗浄 (高圧水洗工法)  
 躯体撤去項目は、現況撤去 閉塞図による



東立面図 (現況) S=1:100  
 東面外壁: 外断熱 2407+L t=25+繊維強化板(アスベスト含有レベル3) t=12のうえ吹付塗装  
 既存撤去 高圧水洗工法50~100MPa吹付除去・外壁クラック調査  
 躯体撤去項目は、現況撤去 閉塞図による